Panasonic



ネットワークカメラ 屋内設置タイプ

取扱説明書（応用編）

品番 **BB-HCM310**



このたびは、パナソニック「ネットワークカメラ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

■ 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

特　　長

カメラ設置場所の音声を伝える音声モニタリング
（☞ 24ページ）

付属のマイクまたは、市販のマイク※を接続することによりパソコンで、カメラ設置場所の音声を聞くことができます。
(携帯電話で音声を聞くことはできません。)
（※）接続可能な市販のマイクについては、「取扱説明書 (基本編)仕様」を参照してください。

簡単設置

カメラをネットワークに接続するだけで、標準のウェブブラウザ上で簡単に設置場所の画像（JPEG 画像）を見ることができます。

Motion JPEG
（☞ 101ページ）

最大15※フレーム/秒の速さで Motion JPEG 画像を見ることができます。
（※）電源周波数設定を60Hzにしたとき

カメラを遠隔操作
（☞ 16、28ページ）

（パン／チルト、プリセット、クリック＆センタリング機能※）
カメラをパソコンのウェブブラウザ上や携帯電話で簡単に操作できます。
（※）携帯電話ではクリック＆センタリング機能は使用できません。

複数台のカメラ画像を一括表示（マルチカメラ機能）
（☞ 26、63ページ）

ネットワークに接続されたネットワークカメラの画像を、4台まで一括表示でき、同時に音声も聞くことができます。（設定が必要）

複数のユーザー接続
（☞ 13、40ページ）

1台のネットワークカメラに対し、30人まで同時にカメラの画像（Motion JPEG 画像）を見ることができます。

I/O コネクター
（☞ 75ページ）

I/Oコネクターに外部センサーを接続することにより、用途の幅を広げることができます。外部センサーが感知すると、Eメールを送って通知したり、自動的に取り込んだ画像をEメールで送信したりできます。またFTP転送機能により自動的に取り込んだ画像をネットワーク上のサーバーへ転送できます。

簡単なバージョンアップ、簡単なシステム管理

- **更新可能なファームウェアでバージョンアップ**
  パナソニックのサポートウェブサイトより最新のファームウェアを無料で取り込み、更新が簡単にできます。（☞ 70ページ）
- **パスワードでの保護**
  ユーザー名とパスワードによるネットワークのセキュリティ管理ができます。（☞ 37ページ）

はじめに

本説明書に使用しているマークについて

- ☞............ 参照いただくページを示します。
- おねがい .... 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。必ずお読みください。
- おしらせ .... 便利な使い方やアドバイスなどの関連知識を記載しています。

対応パソコンの仕様

ネットワークカメラを使用するには、パーソナルコンピューター（以下、パソコンと言う）に下記を用意しておく必要があります。

項目	概要
OS	Microsoft® Windows® 98 / SE、 Microsoft® Windows® 2000 (Service Pack 2以降)、Microsoft® Windows® Me、Microsoft® Windows NT® 4.0 (Service Pack 5以降)、Microsoft® Windows® XP
プロトコル	TCP/IP（HTTP, TCP, UDP, IP, DNS, ARP, ICMP）プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100Mbps の Ethernet カードが内蔵されていること
ウェブブラウザ※1	Internet Explorer 5.0 以降 / Netscape Navigator® 4.7 以降
音声	音声出力機能 (スピーカーまたはヘッドホンを含む) Java™ 1.4.1_01※1

- Netscape Navigator のバージョン 6.X は、ウェブブラウザには、おすすめできません。画像の動きが止まり、ウェブブラウザからの命令を受け入れない場合があります。

（※1）ウェブブラウザとJavaの最新の情報については、パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html)を参照してください。

おしらせ

- **パソコンのCPUは、処理能力による性能低下を防ぐために以下のスペックをおすすめします。**
  1台のパソコンで • 1台のカメラを使用する場合　：Pentium® III　800MHz以上
  • 複数台のカメラを使用する場合　：Pentium® 4　1.8GHz以上

【商標および登録商標】

- Netscape, Netscape Navigator は、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
- Ethernet は富士ゼロックス社の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows NT および ActiveX は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Javaは、Sun Microsystems, Incorporatedの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他記載の会社名・商品名等は、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

名前や機能の名称からページを探すときは、「さくいん」が便利です（☞106～107ページ）

もくじ

機能を使う

その他

パソコンをセットアップする

プロキシサーバー使用時のウェブブラウザの設定

- プロキシサーバーを使用していないときは、以下の設定は必要ありません。
- プロキシサーバーを使用している場合は、次の設定が必要になります。
  - ローカルネットワーク内に設置されたネットワークカメラとの通信時には、プロキシサーバーを使用しないようにウェブブラウザの設定を変更することをおすすめします。
  - 企業内のファイヤウォールを備えたプロキシサーバーでは、ネットワークカメラに直接接続できない場合があります。
    上記の場合には、ネットワークやネットワークカメラの動作に影響がでないように、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。

おしらせ

- プロキシサーバーは、インターネット接続されたネットワーク内のセキュリティ確保のために一般的に使用されます。
- プロキシサーバーを経由してカメラを使用すると、何らかの問題が生じることがあります。設置の前に、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。
- プロキシサーバーを経由してカメラを使用する場合、ビデオフレームレートが減退することがあります。

設定のしかた

以下の手順は、Internet Explorer 5.50を使ったときのものです。

1 ウェブブラウザを起動する

2 **ツール**メニューから**インターネットオプション**を選ぶ



つづく

3 **接続**タブをクリックする



4 **LANの設定(L)...** をクリックする

- **ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定**画面が表示される



つづく

5 「**プロキシサーバーを使用する (X)**」のチェックボックスがチェックされているかどうかを確認する

- **チェックボックスがチェックされていなかったら、**設定をしないで キャンセル をクリックし設定を終了する
- **チェックボックスがチェックされていたら、** 詳細(C)... をクリックする
  プロキシ設定ダイアログボックスが表示される

6 ネットワークカメラの "IPアドレス" を「**次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N)：**」の入力欄に入力する



7 OK をクリックする

必ず設定しなければいけないもの

ネットワーク設定の確認終了後、メニュー画面が表示されたら、次の項目を設定してください。

ネットワークカメラのできること

ネットワークカメラを使用する際は、各々の目的に応じて以下に示す内容を確認のうえ、設定および操作を行ってください。

ウェブ画面の流れを見るには

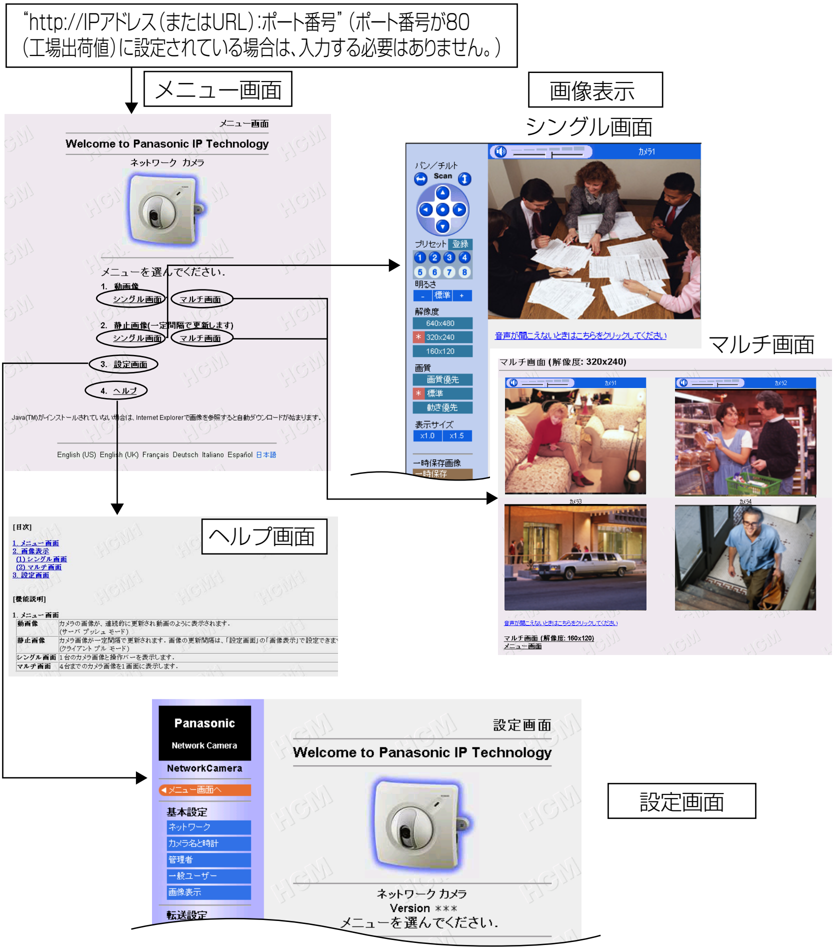
カメラの画像を見る、保存するには

つづく

ネットワークカメラのできること

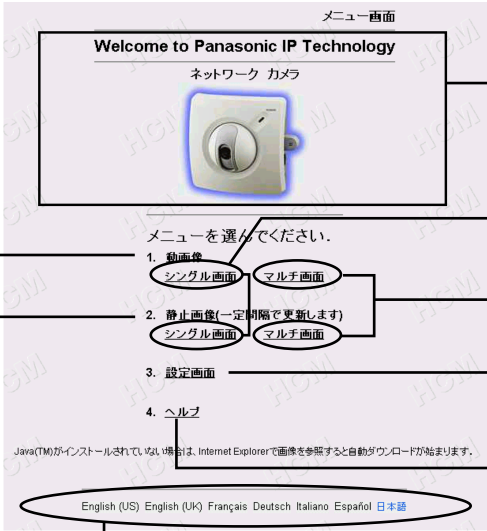
ネットワークカメラの画面について

● メニュー画面/画像表示/設定画面



メニュー画面について

メニュー画面では、「動画像」、「静止画像」、「シングル画面」、「マルチ画面」、「設定画面」、「ヘルプ」の選択ができます。



メニュー画面のタイトルと画像は変更することができます。
また、画像をクリックしたときのリンク先を指定することもできます。
(☞ 44ページ)

カメラの画像が、連続的に更新され、動画のように表示します。

1台のカメラの画像と、操作バーを表示します。(☞ 13ページ)

カメラの画像が一定間隔で、更新します。
この画像が更新する間隔は、設定画面の「画像表示」で設定できます。(☞ 43ページ)

4台までのカメラの画像を同時に表示します。(☞ 26ページ)

設定画面を表示します。(☞ 29ページ)

ヘルプ画面を表示します。 (☞ 11ページ)

表示言語※を一時的に変えることができます。
(英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語から選べます。)
常に任意の言語で表示させたいときは、画面表示設定の表示言語の設定を行ってください。 (☞ 44ページ)
※お買い上げ時の設定は日本語です。

1台のカメラの画像を見る

1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 ウェブブラウザのアドレス枠に "http://IPアドレス (またはURL)：ポート番号" を入力し、 Enter を押す

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

- メニュー画面が表示されます。

3 動画像または静止画像の「シングル画面」を選択する

1台のカメラの画像を表示し、音声が聞こえます。（☞ 24〜25ページ）



4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

おねがい

- 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により、画面にノイズが入ることがあります。
  お住いの地域で決められた電源周波数を設定してください。（☞ 59ページ）

おしらせ

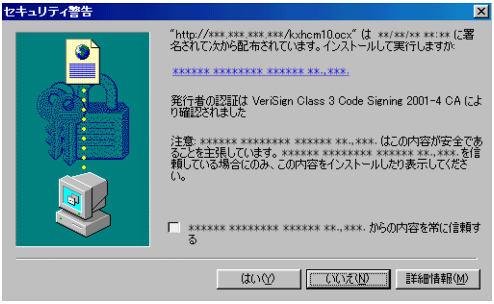
- 「管理者の設定」の「認証設定」を「すべての画面」に設定しているときは、画像を見る際にカメラの認証画面とJavaの認証画面が表示されます。設定したユーザー名、パスワードを入力してください。
- 画像が更新される時間は、ネットワークの状態、コンピューターの能力、被写体により変わります。
- 動画像での同時接続で、表示可能な台数は30台までです。31台目を接続すると、青の画像が表示され、音声も聞こえません。（一時保存画像も同様に、同時接続で表示可能な台数は、30台までです。）
- ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。（☞ 43ページ「動画表示時間制限」）
  再度、動画像に戻すには、ブラウザの「更新」（または「再読み込み」）「解像度」、「画質」、「表示サイズ」のどれかを押すことで動画像に戻ります。
- Netscape® 7.0を使用している場合で、「動画表示時間制限」を設定しているときは、動画像が表示されず、静止画が表示されることがあります。（☞ 95ページ）
- ウェブブラウザにInternet Explorerをご使用のとき、画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ウェブブラウザの「更新」ボタンを押してください。
- 「画像表示の設定」において公開時刻指定をしているときは、指定時刻以外に見ると青の画像が表示され、音声も聞こえません。

つづく

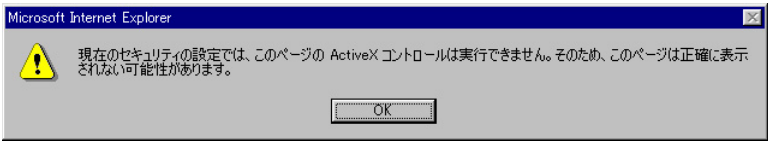
1台のカメラの画像を見る

■ 画像が表示されないときは

● ウェブブラウザとしてInternet Explorerをご使用の場合は、動画を表示するためにActiveX® コントロール（☞89ページ）をダウンロードする必要があります。
「シングル画面」あるいは「マルチ画面」（動画像の場合）をクリックした後に、しばらくすると、次の画面が表示されます。 **はい(Y)** をクリックして、ダウンロードしてください。



ウェブブラウザのセキュリティの設定内容によっては、次の画面が表示されることがあります。



そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度、アクセスしてください。

① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする
② 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の **レベルのカスタマイズ(C)...** をクリックする
③ 「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また、"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する

（ActiveXコントロールは、1度読み込むとパソコンの中に保存されますので、2回目以降はダウンロードの必要はありません。）

● ネットワークカメラのIPアドレスを変更した場合は、新しいIPアドレスをウェブブラウザへ入力してください。
● ネットワークの状況によっては、画像がすぐには現れないことがあります。少しお待ちください。
● ローカルネットワークにあるネットワークカメラにプロキシを経由してアクセスしている場合は、プロキシを使わないように設定してください。（☞ 6～8ページ）
● ActiveXのインストールにおいて、Windows 2000またはXPを使用していて「アプリケーションのインストール」の権限がない場合は、権限を変更してアプリケーションのインストールができるようにしてください。

1台のカメラの画像を見る

マウスでクリックした位置を画面の中央にもってくる（クリック＆センタリング機能）

画像上の見たいところにカーソルを移動し、クリックするだけで画面の中央にもってくることができます。

1 見たいところにカーソルを移動する



カーソル

2 クリックする

● カーソル位置が画面の中央になるようにレンズがパン／チルトします。



おしらせ

● 操作バーの上側に「終端表示」が表示された場合は、それ以上レンズが動きません。

● 操作バーの上側に「禁止」が表示されている場合は、クリック＆センタリング機能は使えません。（☞ 60ページ）

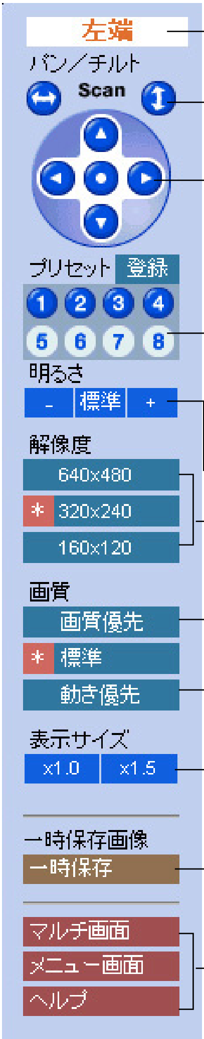
● ウェブブラウザにInternet Explorerをご使用のとき、画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ウェブブラウザの「更新」ボタンを押してください。

● カメラの位置によっては、クリックした位置が画面の中心からずれる場合があります。

● Netscape 7.0の場合、青みがかった画像になることがあります。そのときは、画像の右側の余白をクリックしてください。

1台のカメラの画像を見る

操作バーについて



カメラ動作の終端と禁止表示：
- 終端表示
  カメラの上、下、左、右の終端位置への移動時に、それぞれの終端を表示します。（上端、下端、左端、右端）
- 禁止表示
  パン/チルト/プリセット/明るさ調整を設定画面のカメラ設定で、「禁止」に設定していると表示されます。

パン／チルトスキャン：水平方向（左、右）または垂直方向（上、下）全域移動後、現在位置で止まります。
水平方向（↔）垂直方向（↕）

パン／チルト／ホームポジション：カメラの方向を操作します。
パン（◀：左、▶：右）チルト（▲：上、▼：下）
ホームポジション（●：中央）

プリセット：登録した位置へカメラの方向を移動できます。
8カ所まで登録できます。（☞ 21〜23ページ）

明るさ：画像の明るさを9段階（標準を含む）で調節します。
（［－］：暗くなる、［標準］：標準（工場出荷値）、［＋］：明るくなる）

解像度：画像の解像度を選択できます。
〔640×480、320×240（工場出荷値）、160×120〕

画質：画像の画質を選択できます。
- 画質優先 . . . 画質を優先します。（動きは遅くなります。）
- 標準 . . . . . . 標準の設定です。（工場出荷値）
- 動き優先 . . . 動きを優先します。（画質は粗くなります。）

表示サイズ：画像の大きさを1倍（工場出荷値）あるいは1.5倍（解像度は変わりません）に調整します。

一時保存：転送条件の「一時保存操作」を「許可」にしたときの画像の一時保存、再生をします。
（☞ 18ページ）

関連づけられたそれぞれの画面（マルチ画面、メニュー画面、ヘルプ）を表示します。

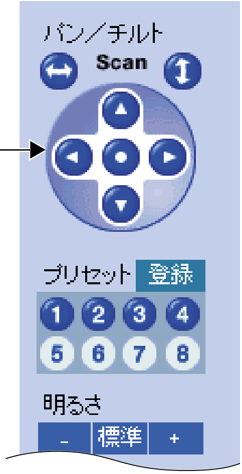
おねがい
- 画像がすぐに表示されない、または正常に表示されないときは、ウェブブラウザのツールバーにある「更新」あるいは、「再読み込み」ボタンをクリックしてください。

1台のカメラの画像を見る

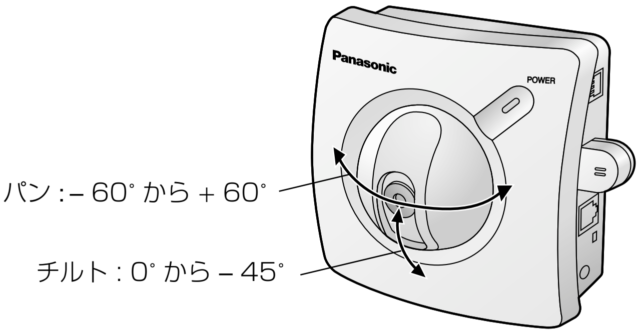
■ パン/チルトの操作

パン (水平方向) またはチルト (垂直方向) ボタンでカメラの向きを変えることができます。
ボタンをクリックすると、カメラが一定の角度で向きを変えます。
微調整は、クリック＆センタリング機能で行うことができます。(☞ 15ページ)

パン／チルト



● パン/チルトの動作範囲



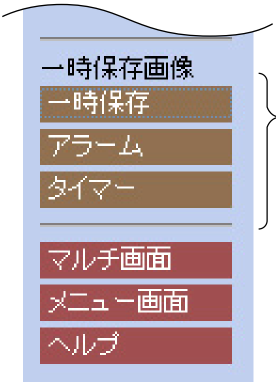
おねがい

- 電源ON時にカメラの向きを手で変えないでください。
  カメラの向きを誤って手で変えたり、ものが当たったりしてパン／チルト可動部が動いてしまうと、カメラが記憶しているパン／チルト位置と実際のパン／チルト位置がずれてしまいます。
  その場合は、ネットワークカメラの再起動を行ってください。(☞ 69ページ)

1台のカメラの画像を見る

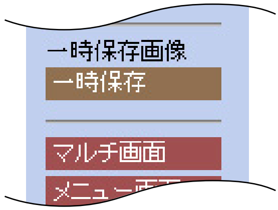
一時保存画像について

操作バー内の「一時保存画像」の表示内容は、「画像転送の設定」の「転送条件」で設定した内容により変わります。(☞ 46ページ)



「画像転送の設定」の「転送条件」において各操作の「許可」にチェックを入れたボタンが表示されます。
(左の画面は「一時保存」、「アラーム」、「タイマー」すべてを「許可」にしたときのものです。)

(例)「一時保存」のみを「許可」にしたとき



■ 一時保存のしかた

画像をカメラの内部メモリーに保存することができます。
この画像は、クリック時に設定されている解像度や画質で、一時保存されます。画像サイズや使用環境により保存時間が変わります。

1 一時保存 をクリックする

● 「一時保存画像」画面が表示されます。



2 一時保存開始 をクリックする

● 画像がカメラの内部メモリーに保存されます。

1台のカメラの画像を見る

おしらせ

- 一時保存画像の枚数は、解像度、画質、被写体により変わります。解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約500枚です。
  (「転送条件」の各操作を2つまたは、3つ「許可」にしたときは、保存画像の枚数は、半分または1/3に均等分割されます。)
- 一時保存開始 をクリックした後、内部メモリーが一杯になったとき、一時保存は自動的に停止します。
- 再度、一時保存開始を行うと、一時保存していた画像はすべて消去され、新たに画像が内部メモリーに保存されます。
- 一時保存画像を見ているときでも、他のパソコンにより一時保存を行うと、見ている画像は書き換えられます。
- 音声は保存されません。
- Netscape 7.0を使用している場合は、連続再生ができないことがあります。(☞ 95ページ)

■ 保存画像の見かた

1 一時保存 あるいは アラーム 、 タイマー をクリックする

- **一時保存開始 、 時刻指定1 、 時刻指定2 ボタン**

一時保存開始 ：以前に保存した画像を消去し、新たに画像を保存します。

時刻指定1 ：アラームあるいは、タイマーで「時刻指定1」に設定した条件により、保存した画像を表示します。

時刻指定2 ：アラームあるいは、タイマーで「時刻指定2」に設定した条件により、保存した画像を表示します。

画像は、以下のようになります。



アラーム を押したとき

アラーム

1. 再生 * 時刻指定1 時刻指定2

タイマー を押したとき

タイマー

1. 再生 * 時刻指定1 時刻指定2

画像No.と日付、時刻を表示する

- **再生方法**

連続再生
保存された画像を連続して表示する

<前頁 または 次頁>
表示されている画像の前画面または次画面を表示する

<10 または 10>
表示されている画像の10画面前の画面または、10画面後の画面を表示する

<100 または 100>
表示されている画像の100画面前の画面または、100画面後の画面を表示する

1台のカメラの画像を見る

見たいところの画像位置を登録して見る（ホームポジション／プリセット機能）

見たいところを登録できます。（ホームポジション1カ所、プリセットボタン8カ所）
プリセットボタン（①～④）は、下記内容で、工場出荷時に登録されています。
変更することもできます。(☞23ページ)
①左上、②右上、③左下、④右下

登録済：プリセットボタンは青色で表示されます。
未登録：プリセットボタンは白色で表示されます。

操作バー内のホームポジション／プリセットボタン（①～⑧）をクリックするだけで、自動的に登録された位置を画面の中央にもってくることができます。また、ネットワークカメラの電源を入れた時、カメラはホームポジションで設定された方向を向きます。

ホームポジションの登録のしかた

1 登録 をクリックする

● 登録 が 取消 に変わります。

中止するときは、取消 をクリックします。

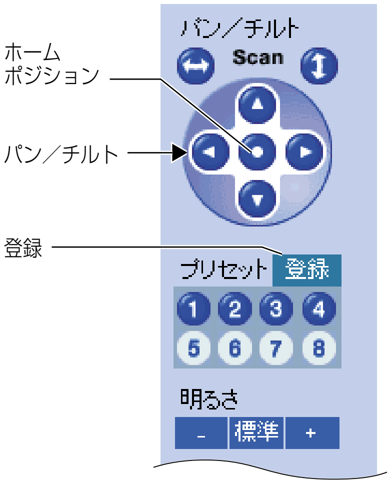
2 パン／チルトで登録したい画面を調節する

3 ホームポジションをクリックする

● 保存が完了すると操作バーの上に "成功しました！"が表示されます。

4 取消 をクリックする

● シングル画面の操作バーに戻ります。



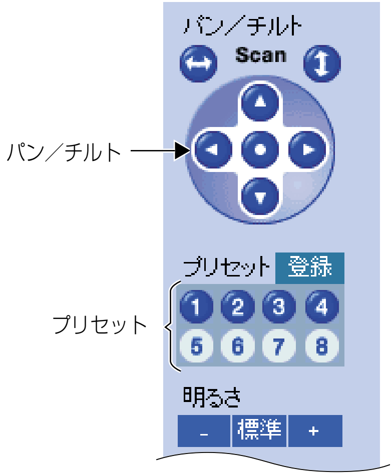
1台のカメラの画像を見る

プリセットの登録のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、 取消 をクリックします。



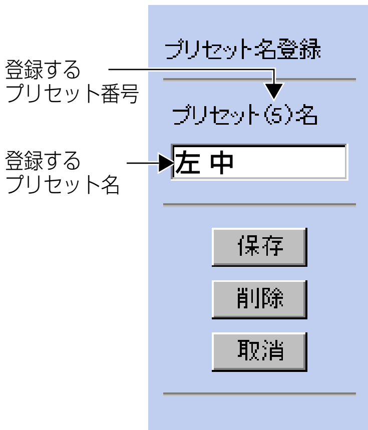
2 パン／チルトで登録したい画面を調節する

3 登録するプリセット番号（①〜⑧）を選ぶ

(例) プリセット番号 ⑤ に「左中」を登録する

4 プリセット名を入力する

- 半角：15文字まで
- 全角：7文字まで
- 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
  半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
  (☞104〜105ページ)
  ただし [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。



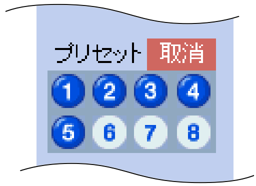
5 保存 をクリックする

- 取消 をクリックすると登録しないでシングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて登録するときは手順「2」から行ってください。

つづく

6 取消 をクリックする

● シングル画面の操作バーに戻ります。



登録している番号の色が変わります。





● プリセット登録では、登録時に設定されている明るさ、ホワイトバランスも一緒に登録されます。
● カメラ設定でプリセット登録操作を「禁止」にすると (☞ 60ページ)、 登録 は表示されません。

見る

1 ホームポジションまたは登録されているプリセット番号をクリックする

● 登録されたところの画像が表示されます。

移動後にプリセット名を表示

ホームポジション

登録された番号をカーソルで指すとプリセット名を表示



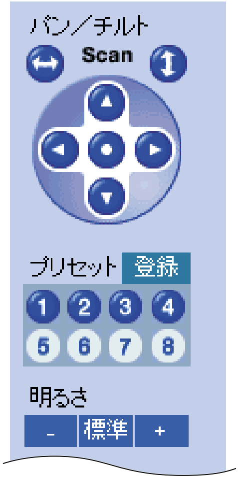
1台のカメラの画像を見る

変更／削除のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、取消 をクリックします。

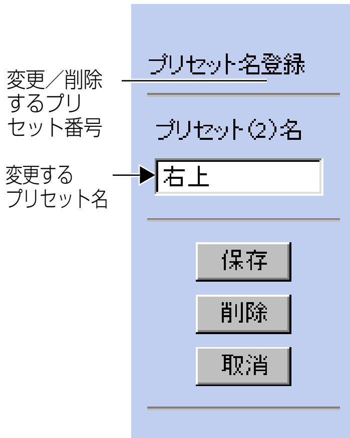


2 パン／チルトで登録する画面を調節する

3 ホームポジションまたはプリセット番号(①～⑧)をクリックする

- ホームポジションを選んだ場合
  ➡ 手順「5」へ

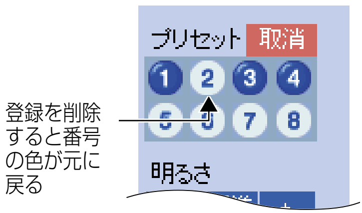
4 変更する場合は、表示されたプリセット名を変更し、保存 をクリックする
削除する場合は、削除 をクリックする



- 取消 をクリックすると変更または削除しないでシングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて変更または削除したいときは手順「2」より行ってください。

5 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。



カメラの音声を聞く

1 動画像または静止画像の「シングル画面」または「マルチ画面」を選択する

画像の左上に「音声操作バー」が表示されます。
(音声設定で音声を「禁止」にしたときは表示されません。)

● シングル画面



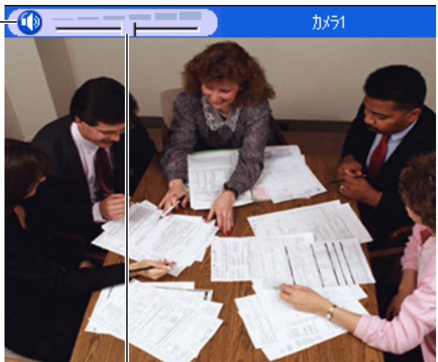
● マルチ画面



カメラが音声対応機種でない場合は、「音声操作バー」は表示されません。

音声操作バーについて

音声ボタン



 ：音声を聞くことができます。

 ：音声一時停止

 をクリックすると音声を一時停止することができます。

音量調整バー



このボタンにカーソルを合わせて、音量を調整できます。
右に動かすほど大きくなり、左に動かすほど小さくなります。

カメラの音声を聞く

おしらせ

- 画像と音声のタイミングがずれることがあります。
タイミングが大幅にずれるときは、「音声設定」画面の「3.遅延」で調整してください。(☞ 67ページ)
- 「音声設定」画面で、音声の許可または禁止、マイクの感度、音声の遅延、パン (左右) / チルト (上下) 中の音声一時停止を設定することができます。(☞ 67ページ)
- パソコン上で他のアプリケーションを同時に動かしたり、複数のウインドウを開いたりすると、音声が途切れたり、遅延が大きくなることがあります。
- プリセット登録などの操作や、ウェブブラウザの更新ボタンを押すことにより、画像が更新された場合、音量は工場出荷値 (中レベル) に戻ります。また、音声一時停止は解除されます。
- ご使用のパソコンの性能およびネットワークの環境によっては、音声が途切れることがあります。そのときは、以下のことを行ってください。
  ・「音声設定」で遅延を「大」にする
  ・「ネットワーク設定」の「通信帯域制限」の値を適切な値（より小さい値）にする
- カメラのパン (左右) / チルト (上下) 動作中に音声を一時停止したいときは、「音声設定」で「パン (左右) / チルト (上下) 中の音声一時停止」の設定をしてください。(☞ 67ページ)

■ 音声が出ないとき

- 音声操作バーのところに  が表示されているときは、カメラにマイクが接続されていないか、マイクが確実に接続されていません。
- 音声操作バーのところに  が表示されているときは、以下の原因が考えられます。しばらく待ってアクセスしてください。
  ・音声の同時接続数を超えている
- ネットワーク環境などにより音声接続が切断されると、音声ボタンが  に変わります。 をクリックしてください。
- 音声を聞くには、Javaのインストールが必要です。付属のセットアップCD-ROMよりインストールしてください。(☞ 基本編)
- セットアップCD-ROM以外からのJavaのインストールについては、動作保証ができないことがあります。
- ネットワークカメラのファームウェアとJava の最新の情報については、パナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html) を参照してください。

複数台のカメラの画像を見る

● 設定画面で「マルチ画面」の設定をする必要があります。(☞ 63ページ)

1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 ウェブブラウザのアドレス枠に“http://IPアドレス（またはURL）:ポート番号”を入力し、 Enter を押す

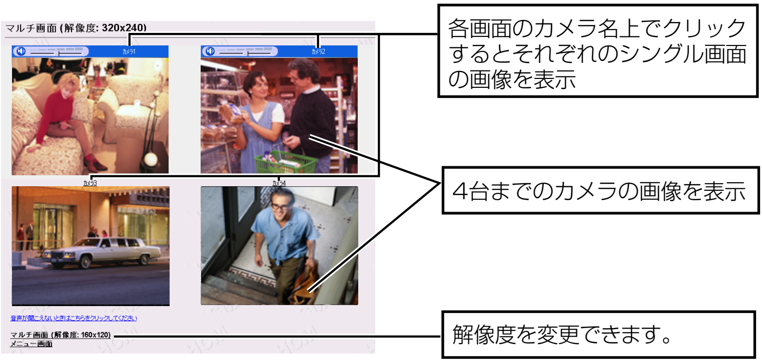
（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 動画像または、静止画像の「マルチ画面」を選択する

● カメラの画像は、4台まで表示されます。

● 音声対応機種の場合、音声も聞こえます。



4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

おしらせ

● マルチ画面では、640×480の解像度を表示させせることはできません。

● マルチ画面で動画像をご覧になるときは、画像の更新速度の低下を防ぐため、Ethernet ハブには、Ethernet スイッチングハブを使用することをおすすめします。

● 画像の更新がおそいときは、各カメラの「ネットワークの設定」で「通信帯域制限」データ量を低くすると改善されることがあります。

● 弊社製品KX-HCM1、KX-HCM2、KX-HCM130、KX-HCM170、KX-HCM180もマルチ画面に登録可能です。

● Motion JPEGのマルチカメラにおいて、表示されているカメラに動画表示時間制限 (☞ 43〜45ページ) の機能が設定されていた場合、動画は停止します。

つづく

複数台のカメラの画像を見る

おしらせ

- ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。(☞ 45ページ「動画表示時間制限」)

■ マルチ画面の画像が表示されないとき

- 各カメラにIPアドレスが設定されていて、正常に接続されているか確かめてください。
- 設定画面で「マルチ画面」の設定内容を確かめてください。(☞ 63ページ)
- パソコンの設定において、各カメラの接続がプロキシ経由になっていないことを確かめてください。(☞ 6ページ)

■ パソコンへの静止画の保存方法

「シングル画面」と「マルチ画面」の場合

- 静止画像でのみ画像を保存することができます。(動画像では保存できません。)
  保存したい静止画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。画像の名前を入力して保存してください。
  静止画像の時間間隔を30秒以上に設定することをおすすめします。

「一時保存画像」の場合

- **[連続再生]**操作中を除いて、保存することができます。
  保存したい再生画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。

■ 音声が出ないとき

- 音声対応機種の音声が聞こえない場合、「マルチ画面」の設定で、「音声対応モデル」のボックスがチェックされているか確認してください。

■「管理者の設定」の「認証設定」を「すべての画面」に設定しているとき

- 画像を見るときに、カメラの認証画面とJavaの認証画面が表示されます。管理者の設定または一般ユーザーの設定で設定したユーザー名、パスワードを入力してください。
- マルチ画面を見るときは、マルチ画面に登録したカメラの台数分、カメラの認証画面とJavaの認証画面が表示されます。
  それぞれのカメラにおいて管理者の設定または、一般ユーザーの設定で設定したユーザー名、パスワードを入力してください。

携帯電話でネットワークカメラの画像を見る

携帯電話のインターネットで、ネットワークカメラの画像（静止画像）を見ることができます。

1 携帯電話のアドレス枠に "http://IPアドレス (またはURL)：ポート番号/mobile" を入力し接続する

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● 画像が表示されます。

（ただし、動画像は表示できません。また、音声も聞くことはできません。）



④← ②↑ ⑧↓ ⑥→ ：各番号のダイヤルキーを押すことによりそれぞれの方向にカメラがパン／チルトします。

⑤更新 ：「5」のダイヤルキーを押すことにより画像を最新のものに更新します。

①左上
③右上
⑦左下
⑨右下
：各番号のダイヤルキーを押すことによりプリセット登録された画像を表示します。
(プリセットで登録された番号の小さい順に表示します。5つ以上登録されている場合には、5つ目以上の番号は表示されず、プリセット名のみ表示されます。)

おしらせ

● パン／チルト操作により終端位置に移動した場合、そのキー番号と矢印は表示されません。

（例）左端に移動したとき

④← ②↑ ⑧↓ ⑥→
⑤更新

「④←」が消える →

②↑ ⑧↓ ⑥→
⑤更新

● 携帯電話の機種によっては、接続できなかったり、画像が表示されないことがあります。
また、ネットワークカメラのすべての画面にセキュリティ（認証設定）を設定しているときは、認証機能のある携帯電話でしか接続できません。
確認済機種の情報は、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html）を参照してください。

● 携帯電話によってポート番号80番しか使用できないことがあります。
詳しくは、パナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html) を参照してください。

ネットワークカメラの各設定を行う

設定画面について

1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

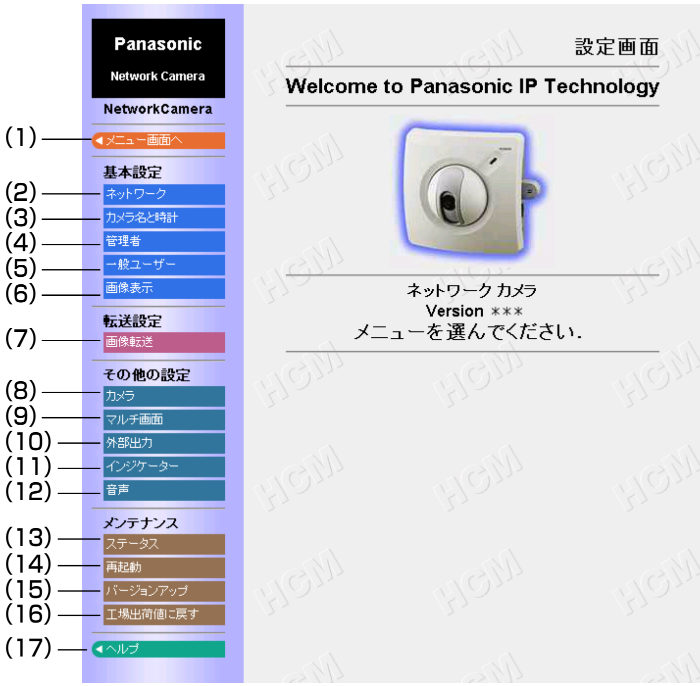
2 アドレス枠に“http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号”を入力し、Enter を押す

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

- メニュー画面が表示されます。

3 **「3.設定画面」**をクリックする

- 設定画面が表示されます。



つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

(1)メニュー画面へ	「動画像」、「静止画像」、「シングル画面」、「マルチ画面」、「設定画面」、「ヘルプ」の選択ができます。
[基本設定]	
(2) ネットワーク	IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS、DDNS、通信帯域制限の設定
(3) カメラ名と時計	カメラ名と年、月、日、時刻の設定、時計の自動調整の設定
(4) 管理者※	認証設定、管理者のセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(5) 一般ユーザー※	一般ユーザーのセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(6) 画像表示	表示言語、メニュー画面、画面の解像度、画質、静止画像を選択したときの表示更新間隔の設定および動画表示時間制限※、公開時刻指定の設定
[転送設定]	
(7)画像転送	転送条件、画像転送の時刻、画像解像度・画質、間隔、転送方法の設定
[その他の設定]	
(8) カメラ	ホワイトバランス、電源周波数の設定、明るさ調整とパン（左右）/チルト（上下）操作の許可または禁止の選択、パン範囲、チルト範囲の指定
(9) マルチ画面※	音声対応モデル、2～4台目の IP アドレスまたはホスト名、表示名の設定（4台まで）
(10) 外部出力	デジタル信号出力の設定【開放、短絡】
(11) インジケーター	インジケーターの点灯（常時／アクセス時）、消灯の設定
(12) 音声	音声の許可または禁止、マイクの感度、音声遅延の設定、パン（左右）/チルト（上下）中の音声一時停止
[メンテナンス]	
(13)ステータス	ネットワークカメラの設定／動作状態
(14) 再起動	設定値を保存したままの再起動
(15) バージョンアップ	最新のファームウェアへの更新
(16) 工場出荷値に戻す	すべての設定値を工場出荷時の値に戻す（時計を除く）
(17) ヘルプ	ネットワークカメラ「設定画面」の設定項目や機能についての説明

※「管理者」や「一般ユーザー」、「動画表示時間制限」、「マルチ画面」の設定をしたときは、設定時に動画像を見ている人に設定内容が反映されません。設定後に「(14) 再起動」を行うことで反映することができます。

ネットワークカメラの各設定を行う

各設定を行う

メニュー画面へ

メニュー画面に戻ります。

1 ネットワークカメラの設定画面で ◀メニュー画面へ をクリックする

- メニュー画面（☞ 12ページ）が表示されます。

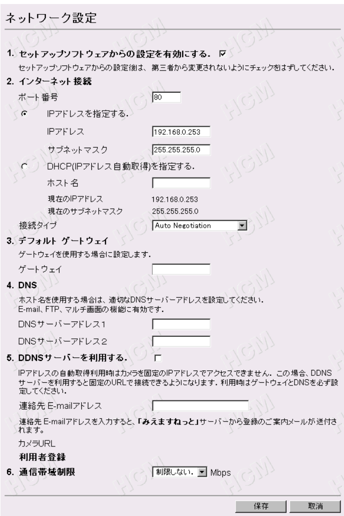
ネットワークの設定

- セキュリティ管理のために、セットアップ CD-ROM から設定内容の変更ができないようにします。
- ポート番号、IP アドレス、サブネットマスク、DHCP、接続タイプ、デフォルトゲートウェイ、DNS、DDNS、使用する通信データ量を設定することができます。

〔この章でのネットワークの設定項目は、セットアップ CD-ROM の設定項目（接続タイプを除く）と同じ内容です（☞ 基本編）〕

1 ネットワークカメラの設定画面で ネットワーク をクリックする

- ネットワーク設定画面が表示されます。



つづく

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

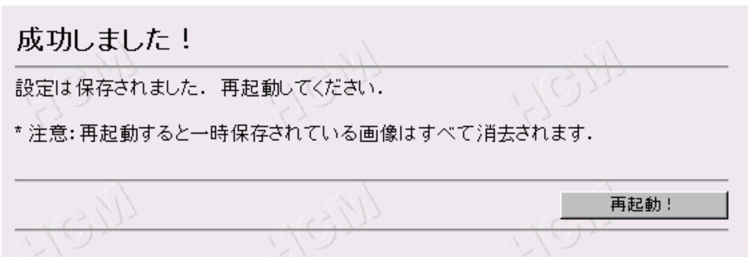
- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。
- 各々の入力項目については、33〜34ページを参照してください。
- ネットワークカメラのセキュリティ管理のため、セットアップ CD-ROM のセットアッププログラムからの設定内容の変更をできないようにするには、「1.セットアップソフトウェアからの設定を有効にする」のチェックをはずしてください。

おしらせ

- 通信帯域制限設定は、次の解像度におけるファイルサイズを参考に設定してください。
  1枚のJPEG画像の通常のファイルサイズは、次のようになります。（画質の設定は標準です）
  160×120：約 2.7 kbyte（21.6 kbit）
  320×240：約 10 kbyte（80 kbit）
  640×480：約 18 kbyte（144 kbit）
  ファイルサイズは、画質や被写体の条件（明るさ・被写体の状態など）により変わります。
- 「DDNSサーバーを利用する」の項目内の連絡先E-mailアドレスを入力すると「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。



4 再起動！ をクリックする

- カメラが再起動し、メニュー画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ポート番号	● ネットワークカメラのポート番号を設定することができます。（工場出荷値は、80です。）インターネット接続のときにルーターを使用して、2台以上のカメラをネットワークにつないでいる場合、それぞれのカメラに独自のポート番号を設定する必要があります。 （☞ 基本編「ルーターに接続して利用するときは」） その際、以下のポート番号は設定しないでください。 • 同じネットワークに接続されているネットワーク製品で使用しているポート番号 • 20、21、25、110（ネットワークカメラで、すでに使用されています。） ● 設定は（1～65535）の範囲です。 ● プロバイダーによっては、80のポート番号を使用できないことがあります。その際は、グローバルIPアドレスでアクセスできるポート番号（工場出荷値は80）をネットワーク管理者または、プロバイダーから入手してください。
IPアドレスを指定する ● IP アドレス ● サブネットマスク	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからIPアドレスを指定されているときは、「IPアドレスを指定する」をチェックして、指定されたIPアドレスとサブネットマスクをデータ入力欄に入力してください。 ● ローカルネットワークでご使用の場合は、パソコンと同じクラス（☞103ページ）で設定してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DHCP（IPアドレス自動取得）を指定する ● ホスト名	● プロバイダーのDHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバー機能（DHCPサーバーよりネットワークカメラのIPアドレスを自動的に割り振る機能）をお使いのときはチェックを入れ、プロバイダーの指示に従い、必要なときにホスト名を入力してください。 （ホスト名が認証になっているときがあります。） ● ホスト名には、半角英数字のみ使えます。（☞104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
接続タイプ	● 通常は「Auto Negotiation」を選択してください。 うまく接続できないときは、88ページの「故障かなと思ったとき」の「ネットワークカメラのメニュー画面が表示されない」を参照してください。

ネットワークカメラの各設定を行う

設定項目	設定内容
デフォルトゲートウェイ※1	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからデフォルトゲートウェイのアドレスを取得し、デフォルトゲートウェイのアドレスをデータ入力欄に入力してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DNS サーバー※1	● 以下の場合、DNSサーバーの設定が必要です。 ・画像転送時にFTP転送、メール転送を利用するとき ・マルチ画面の設定にてネットワークカメラをホスト名で登録するとき ・DDNSを利用するとき ● ネットワーク管理者または、プロバイダーからDNSサーバーのアドレスを取得し、DNS (Domain Name System) のIP アドレスを入力してください。DNS は2つまで設定できます。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
みえますねっと (DDNSサーバーを利用する) • 連絡先E-mailアドレス※2 • カメラURL • 利用者登録	● 固定でないアドレスをプロバイダーが指定する場合、または、ドメイン名を含むURLを使用したい場合は、みえますネットへの契約が必要です。 「DDNSサーバーを利用する」をチェックし、連絡先E-mailアドレスを入力してください。 DDNSサービスの詳細情報については、ウェブサイト (http://www.miemasu.net) を参照してください。 ● 連絡先E-mailアドレスには、半角英数字のみ使えます。(☞104ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[＝]、[＋]、[？]、[<]、[>]、[:] は使えません。
通信帯域制限	● カメラから送信するデータ量を制限することができます。 ●「0.1Mbit/s」 から「制限しない」の間で選んでください。 ● ネットワークの実効通信帯域に合わせてください。 本設定により同時に音声が聞けるパソコンの台数が決定されます。

※1 DHCPサーバーより自動取得する場合は、設定する必要はありません。

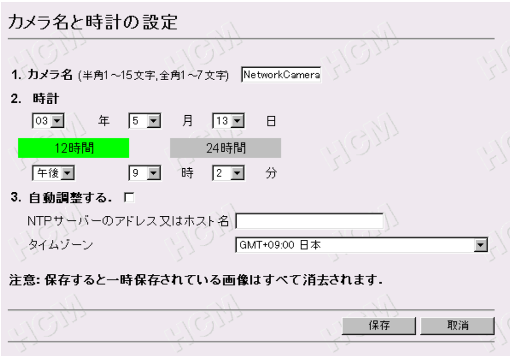
※2 連絡先E-mailアドレスを入力すると、「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

カメラ名と時計の設定

カメラ名と年、月、日、時刻を設定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で カメラ名と時計 をクリックする

● カメラ名と時計の設定画面が表示されます。



2 カメラ名と年、月、日、時刻を設定する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、設定した内容は保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

設定項目	設定内容
カメラ名	● ここで設定した名前が画像の上に表示されます。 ● 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし［スペース］は使えません。 半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。 (☞104～105ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
時計	● 最初に、時刻表示設定（12時間または24時間）を選んでください。 続いて選択した時刻表示に従って他の設定項目が表示されます。 ここで設定した時刻は、画像転送の条件や、一時保存画像への時刻記載に使われます。

つづく

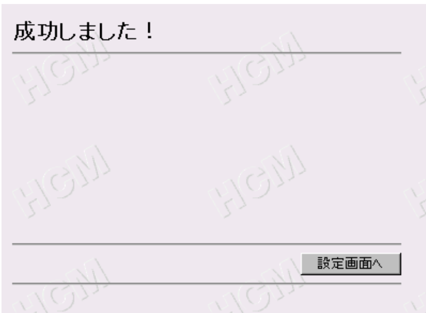
ネットワークカメラの各設定を行う

設定項目	設定内容
自動調整	正確な日付、時刻をネットワークにより自動的に取り込みます。（カメラの電源投入後、1日ごとに） 「自動調整」を利用するときは、チェックを入れて以下の設定を行ってください。 ● NTPサーバーのアドレス※1またはホスト名※2： ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認のうえ、入力してください。 ● タイムゾーン： 地域を指定します。 「日本」(GMT+09:00 日本) の指定になっていますので、変更の必要はありません。

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

3 設定が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。



4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

おしらせ
- 時計は、常温（25℃）にて使用時、1ヵ月に約1分ずれることがあります。
寒冷地や暑い所では、1ヵ月に約5分ずれることがあります。

ネットワークカメラの各設定を行う

管理者の設定

セキュリティ管理のため、認証設定とユーザー名、パスワードの設定ができます。

● **セキュリティの問題が発生することがありますので、購入後は、早めのセキュリティ管理設定をおすすめします。**

● 認証設定により、各画面へアクセスする際に認証画面を表示し、登録されているユーザー名とパスワードを入力したユーザーのみアクセスできるようにします。これにより、『設定画面』に管理者のみアクセス可能にしたり、ネットワークカメラのメニュー画面へアクセスする一般ユーザーを『一般ユーザー設定画面』に登録することにより、制限することができます。

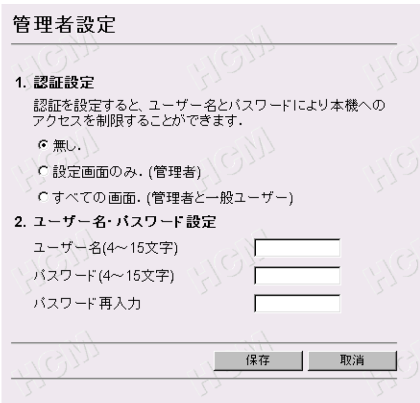
おねがい

● **第3者からのネットワークカメラの映像・各画面への不正アクセスやハッキングなどの防止のため、ネットワークに接続する際には、「認証設定」と「ユーザー名・パスワード設定」を必ず行うようにしてください。**

● **「ユーザー名・パスワード」については、自己の責任で適正に管理してください。また、その設定に際しては、以下の点にも十分注意してください。**
・ユーザー名とパスワードはそれぞれ違うものを設定する
・ユーザー名、パスワードは共にできるだけ文字数が多いものを設定する
・パスワードは定期的に変更する

1 ネットワークカメラの設定画面で 管理者 をクリックする

● 管理者設定画面が表示されます。



2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

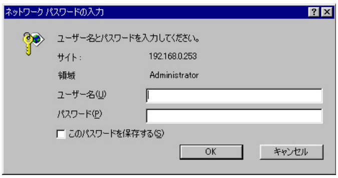
<table>
<tr><th>設定項目</th><th>設定内容</th></tr>
<tr><td>認証設定</td><td>認証設定は、次の3段階から選定できます。
●「無し」：認証画面を表示しません。
すべてのユーザーが、メニュー画面/設定画面にアクセスできます。
●「設定画面のみ」：設定画面のみ認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可
●「すべての画面」：メニュー画面/設定画面で認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可</td></tr>
<tr><td>ユーザー名・パスワード設定</td><td>●ユーザー名（4～15文字）：管理者ユーザー名を入力する
●パスワード（4～15文字）：管理者パスワードを入力する
●パスワード再入力：確認のため同じパスワードを再入力する
●半角英数字のみ使えます。（☞104ページ）
ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。</td></tr>
</table>

おねがい

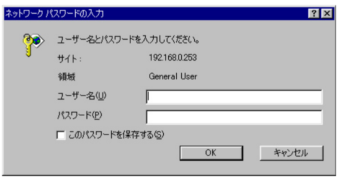
● 認証設定を「設定画面のみ」または「すべての画面」に設定したときは、ユーザー名、パスワードを必ず入力し、保存してください。

おしらせ

●「設定画面」では、次の認証画面が表示されます。
管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。



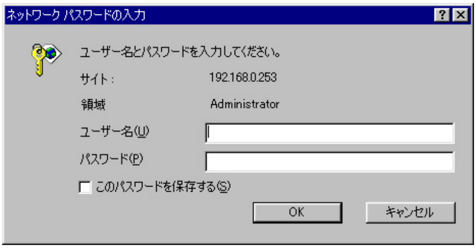
●「メニュー画面」では、次の認証画面が表示されます。管理者または登録済みの一般ユーザー名とパスワードを入力してください。



つづく

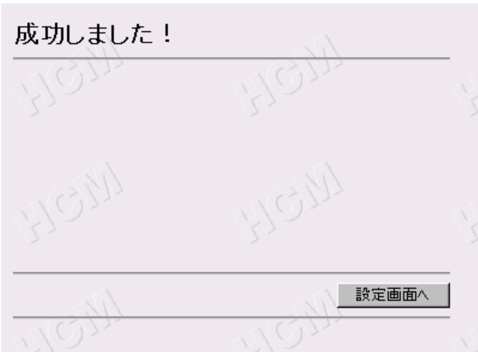
3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

● 認証画面が表示されます。
（認証設定を「無し」に設定した場合は表示されません。）



ユーザー名とパスワードを入力して **OK** をクリックします。

● 新しく設定した内容が保存されます。
● 保存が完了すると次の画面が表示されます。

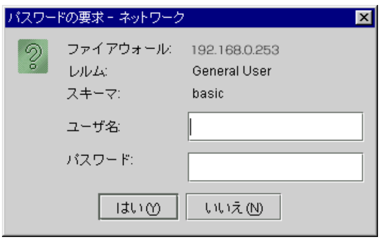


4 **設定画面へ** をクリックする

● 設定画面が表示されます。

おしらせ

● 画像を表示したときに、次のJava認証画面が表示されます。
管理者または登録済みの一般ユーザー名とパスワードを入力してください。



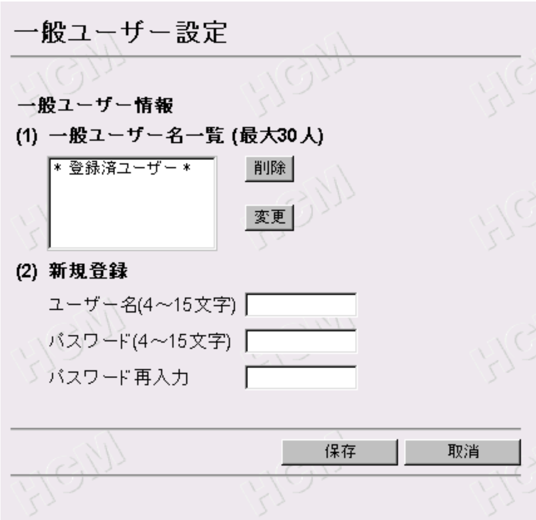
一般ユーザーの設定

一般ユーザーのアクセスを制限することができます。
（管理者設定画面で「すべての画面」を選択している場合のみ）

- 登録できる人数は、最大30人です。
- この画面で一般ユーザーの登録、変更、削除ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 一般ユーザー をクリックする

- 一般ユーザー設定画面が表示されます。



2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

つづく

データ入力欄

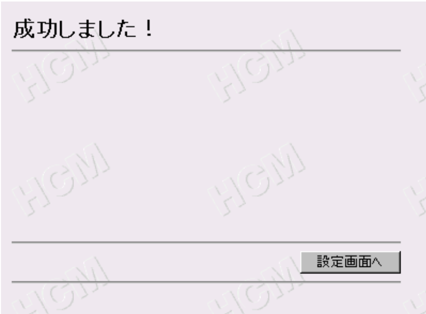
設定項目	設定内容
一般ユーザー	● 一般ユーザーのユーザー名とパスワードを最大30人まで登録できる
(1)一般ユーザー名一覧	● 現在登録しているユーザーの一覧 ● 登録しているユーザー名を削除したり、パスワードを変更したいときに、一覧から選ぶ
削除	● 一覧から削除したいユーザー名を選び、 **削除** ボタンをクリックする
変更	● 一覧からパスワードを変更したいユーザー名を選び、 **変更** ボタンをクリックする 変更画面が表示される  新しいパスワードを入力し、確認のために再度同じパスワードを入力後、 **変更** ボタンをクリックする
(2)新規登録	● 新規ユーザーを登録するとき、ユーザー名、パスワードを入力し、確認のため再度同じパスワードを入力する
ユーザー名※	● 登録したいユーザー名を入力する
パスワード※	● 新規ユーザーのパスワードを入力する
再入力※	● 上と同じパスワードを確認のため再度入力する

（※）半角英数字のみ使えます。（☞104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[：] は使えません。

つづく

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。



4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

ネットワークカメラの各設定を行う

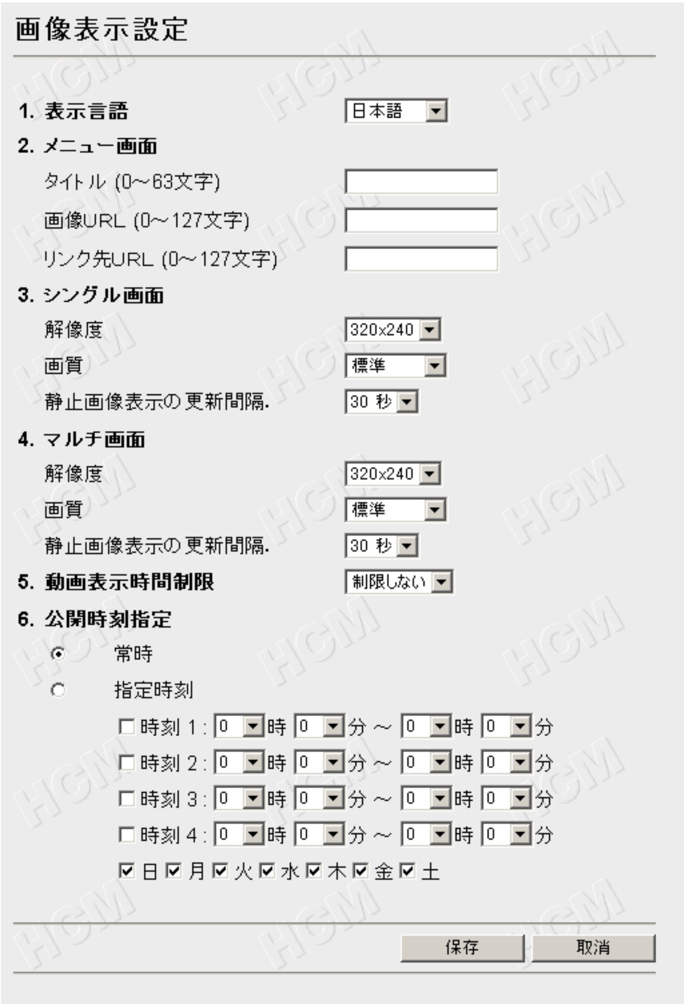
画像表示の設定

表示言語、メニュー画面の設定ができます。
また「シングル画面」、「マルチ画面」それぞれについて以下の設定ができます。

- 「解像度」、「画質」、「静止画像表示の更新間隔」、「動画表示時間制限」、「公開時刻指定」

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像表示 をクリックする

- 画像表示設定画面が表示されます。



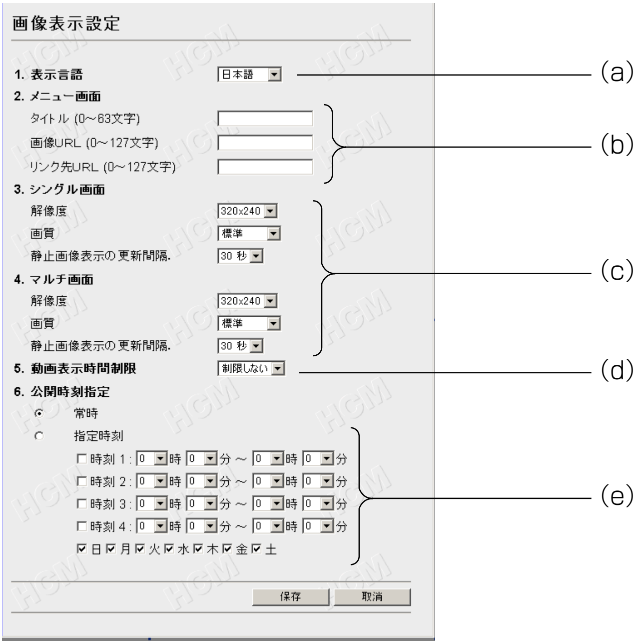
つづく

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄



(a) 表示言語を設定できます。英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語から選べます。

● フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語を選んだ場合でも、設定画面の表示言語は英語 (UK) になります。

(b) メニュー画面の表示を設定できます。

タイトル ：メニュー画面のタイトルを変更できます。（半角63文字まで）

画像URL ：メニュー画面の画像を変更できます。
ウェブ上から指定できる画像のURL※ を指定してください。（半角英数127文字まで）
(※) 画像URLの例.........http://www.○○○.gif

リンク先URL ：メニュー画面の画像をクリックしたときのリンク先を指定できます。
リンク先のURL※ を指定してください。（半角英数127文字まで）
(※) リンク先URLの例 ....http://www.○○○.co.jp

つづく

(c) シングル画面およびマルチ画面の解像度、画質、静止画像表示の更新間隔を設定できます。

解像度　：640×480　「シングル画面」設定時のみ
　320×240　工場出荷値
　160×120

画質　：画質優先：画像の画質を優先します。(動きは遅くなります。)
　標準：標準の画質です。(工場出荷値)
　動き優先：画像の動きを優先します。(画質は粗くなります。)

静止画像表示の更新　：静止画像を選択したときの表示更新間隔を設定します。お好みの間隔を選択ボックスから選んでください。(10秒 ～ 5分間隔)

(d) 動画像表示から静止画像表示に切り替える時間を設定できます。
切り替えるまでの時間を選択ボックスから選んでください（10秒 ～制限しない）
※静止画像の更新間隔は、「静止画像表示の更新間隔」で設定した間隔になります。

(e) 画像および音声を公開する曜日、時刻を指定できます。

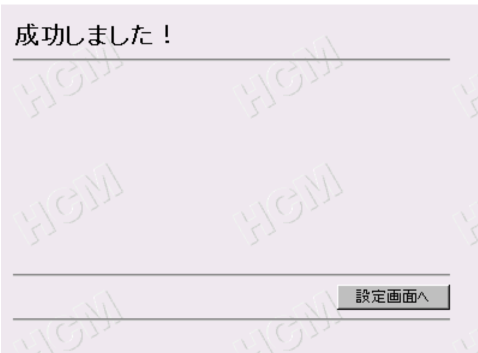
常時　：常時、画像および音声を公開します。

指定時刻　：指定したい時刻と曜日を選択してください。日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。

- 公開時間以外は、青い画像が表示され音声も聞こえません。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。



4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

画像転送の設定

タイマーまたはアラームを設定すると、自動的にEメールまたはFTPを使って、自宅などのパソコンに、転送することができます。

- 選択した転送方法により画面表示が変わります。
  一時保存：画像をカメラ内部に一時保存します。（下記参照）
  アラーム：転送条件がアラームの場合の転送方法を設定します。（☞ 48ページ）
  タイマー：転送条件がタイマーの場合の転送方法を設定します。（☞ 55ページ）

おねがい

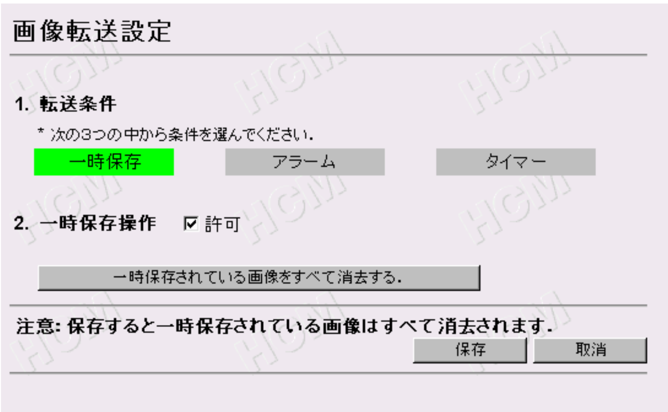
- 画像転送機能はカメラ内部の時計により設定されます。
  画像転送機能を使う前に内部の時計を合わせてください。（☞ 35ページ）
- 画像転送時にFTP／メールを使用するときは、「ネットワークの設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSアドレスが設定されていることを確認してください。

■ 画像を一時保存する

- 一時保存画像画面の「一時保存開始」ボタンを押すことにより、画像をカメラ内部に一時保存します（☞ 18ページ）

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の 一時保存 をクリックする

- 次の画面が表示されます。
- 購入時の転送条件は、 一時保存 に設定されています。



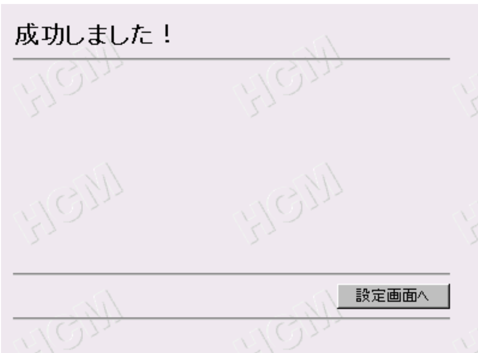
つづく

2 **「2.一時保存操作」**の「許可」にチェックを入れる

- 画像表示の「シングル画面」で、画像の一時保存操作を禁止したいときは、「許可」のチェックをはずしてください。
- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、**一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックします。
- **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。



4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

おしらせ

- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **・電源を切る（オフ）**
  - **・「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する**
  - **・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **・ 一時保存開始 ボタンをクリックする（転送条件の「一時保存操作」を「許可」にしたときのみ）**
  - **・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**

■アラームモードで転送する

〔I/Oコネクターに外部センサーを接続したときのみ（市販品）〕

- 市販の外部センサーを取り付けることにより、外部の異常をセンサーが感知し、一定の間隔で一時保存した画像を自宅などのパソコンに、EメールやFTPで自動転送します。（☞75ページ）

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の **アラーム** をクリックする

- 49ページの画面が表示されます。

2 「アラーム操作」の許可にチェックを入れる

3 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、
  一時保存されている画像をすべて消去する をクリックします。
- **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。
- データ入力欄については、49～52ページを参照してください。

4 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。

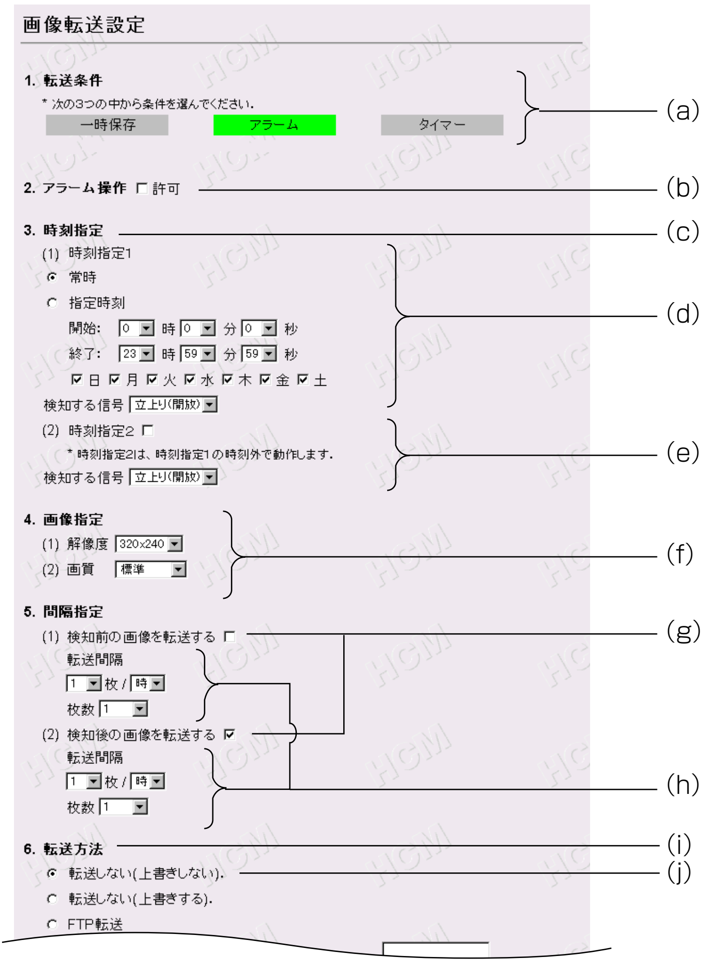
おしらせ

- **「一時保存操作」、「タイマーモードでの転送」も同時に使用したいときは、各々の操作の許可にチェックを入れ、必要項目の設定をしてください。**
- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **電源を切る（オフ）**
  - **「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する**
  - **再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **一時保存開始 ボタンをクリックする（転送条件の「一時保存操作」を「許可」にしたときのみ）**
  - **一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**
- 「5.間隔指定」で設定した間隔と実際の動作間隔は、複数の転送条件を「許可」にしているときや、画像の種類またはネットワークの状態によって異なることがあります。
- 一時保存の画像枚数は、解像度、画質、被写体により変わります。
  設定した枚数よりも少ない場合もあります。
  解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約500枚です。
  (「転送条件」の各操作を2つまたは、3つ「許可」にしたときは、保存画像の枚数は半分または1/3に均等分割されます。)

つづく

おしらせ

- 転送条件を「アラーム」または、「タイマー」にしているときで、指定時刻や検知時に動作しないときは、
  1 「アラーム操作」または「タイマー操作」の「許可」にチェックがされているか確かめてください。
  2 外部アラーム機器が正しく接続されているか確認してください。(アラームモード時)
- 音声は転送されません。



つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄の説明

(a) アラームの検知により、画像を一時保存したり、転送したりします。
アラームは入力端子より発生します。(☞ 75ページ)

(b) アラーム操作を行うときは、チェックを入れてください。

(c) アラームの設定時刻を設定します。

(d) 時刻指定1を設定します。
常時　　　　：常時、アラーム転送を有効にします。
指定時刻　　：開始から終了の時刻の間でアラーム転送が有効になります。
設定したい時刻と曜日を選択してください。
日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。
検知する信号※：「立上り（開放）」あるいは「立下り（短絡）」を選択してください。
（※）「立上り（開放）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。
「立下り（短絡）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを短絡にした状態です。
(☞ 75ページ)

(e) 時刻指定2は、時刻指定1で設定した時刻以外で動作します。
使用する場合は、チェックしてください。
検知する信号※：「立上り（開放）」あるいは「立下り（短絡）」を選択してください。
時刻指定1で「常時」を選択している場合は、時刻指定2の設定は無効となります。
（※）「立上り（開放）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。
「立下り（短絡）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを短絡にした状態です。
(☞ 75ページ)

(f) 一時保存するときの解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先

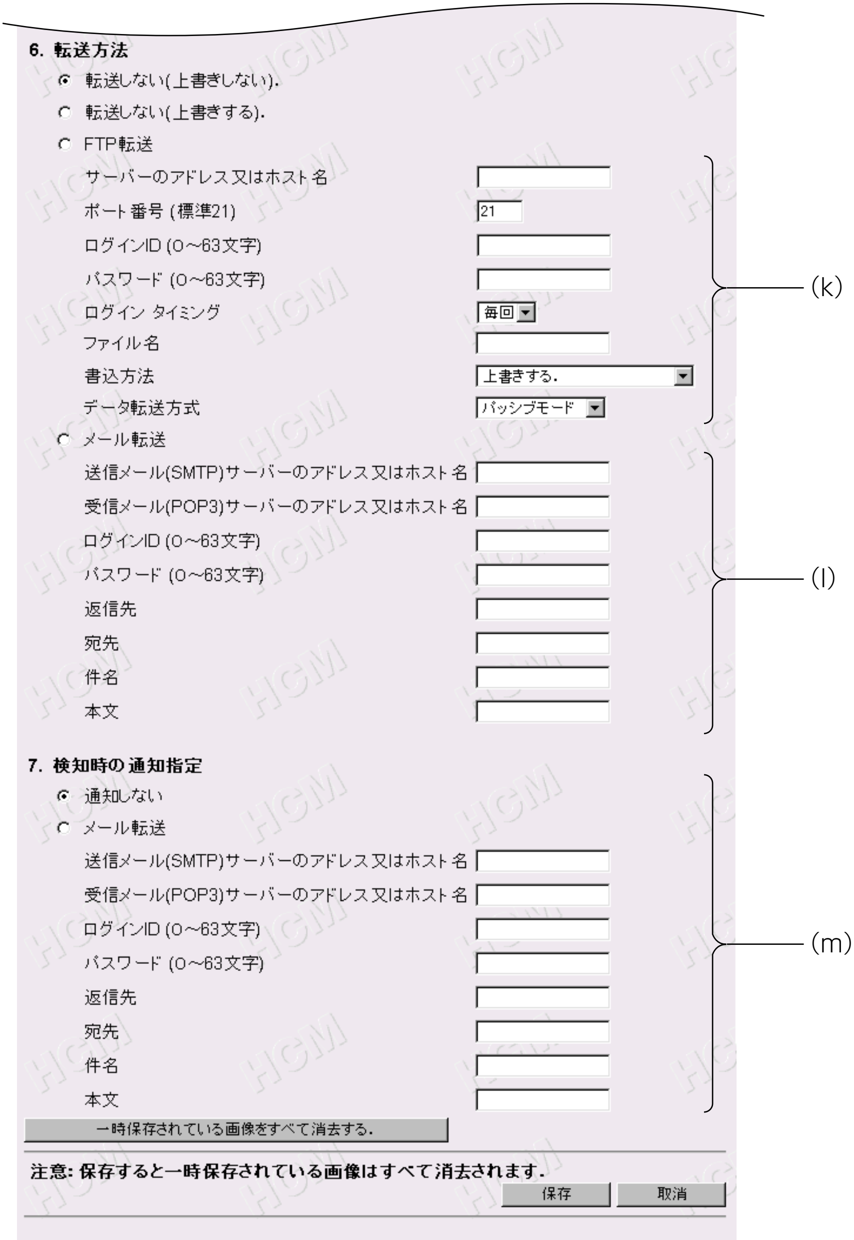
(g) 転送する画像を設定します。
「検知する前の画像を転送する」または「検知した後の画像を転送する」を有効にします。どちらも有効にするには、両方にチェックを入れてください。必ずどちらかにチェックを入れてください。

(h) 転送間隔：画像を転送する間隔です。
枚数　：1～3000の間で枚数を選択してください。
画像の枚数と転送する時間の間隔は、解像度、画質、被写体により変わります。設定した枚数よりも少ない場合もあります。

(i) 転送方法を選択します。1方法のみ設定可能です。
転送しない／FTP転送／メール転送

(j) 転送しない（カメラ内部に一時保存します）
上書きしない／上書きするを選択できます。一時保存した画像は、画像表示画面の時刻指定1または、時刻指定2のボタンで再生することができます。

つづく


6. 転送方法
転送しない(上書きしない).
転送しない(上書きする).
FTP転送
サーバーのアドレス又はホスト名
ポート番号 (標準21)
21
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
ログイン タイミング
毎回
ファイル名
書込方法
上書きする.
データ転送方式
パッシブモード
メール転送
送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
返信先
宛先
件名
本文
7. 検知時の通知指定
通知しない
メール転送
送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
返信先
宛先
件名
本文
一時保存されている画像をすべて消去する.
注意: 保存すると一時保存されている画像はすべて消去されます.
保存
取消
(k)
(l)
(m)

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

(k) FTP転送
次の項目を設定してください。
サーバーのアドレス※1　またはホスト名（1～255文字）※2、ポート番号※3、FTPサーバーへアクセスするときのログインID※2、FTPサーバーへアクセスするときのパスワード※2、ログイン タイミング、ファイル名※2（あらかじめサーバーへ作成したディレクトリを含めても良い）、書込方法（「上書きする」と「ファイル名に日時を追加する」から選択できます。）、データ転送方式
（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）設定は（1～65535）の範囲です。

(l) メール転送
次の項目を設定してください。
送信メール（SMTP）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2
受信メール（POP3）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2、※4
ログインID※2：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。※4
パスワード※2：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。※4
返信先※2：返信先のEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。
宛先※2：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。
件名※3、本文※3：Eメールへ付ける件名と本文を入力してください。
（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞104～105ページ）ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字）、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字）、全角（0～31文字）
（※4）メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認し、設定してください。

(m) 検知時の通知指定をします。
「通知しない」、「メール転送」のどちらかを選択してください。
メール転送：検知時にEメールを送信します。各項目を設定してください。
設定項目は、転送方法のメール転送と同じです。
ただし、件名は半角（0～63文字）、全角（0～31文字）

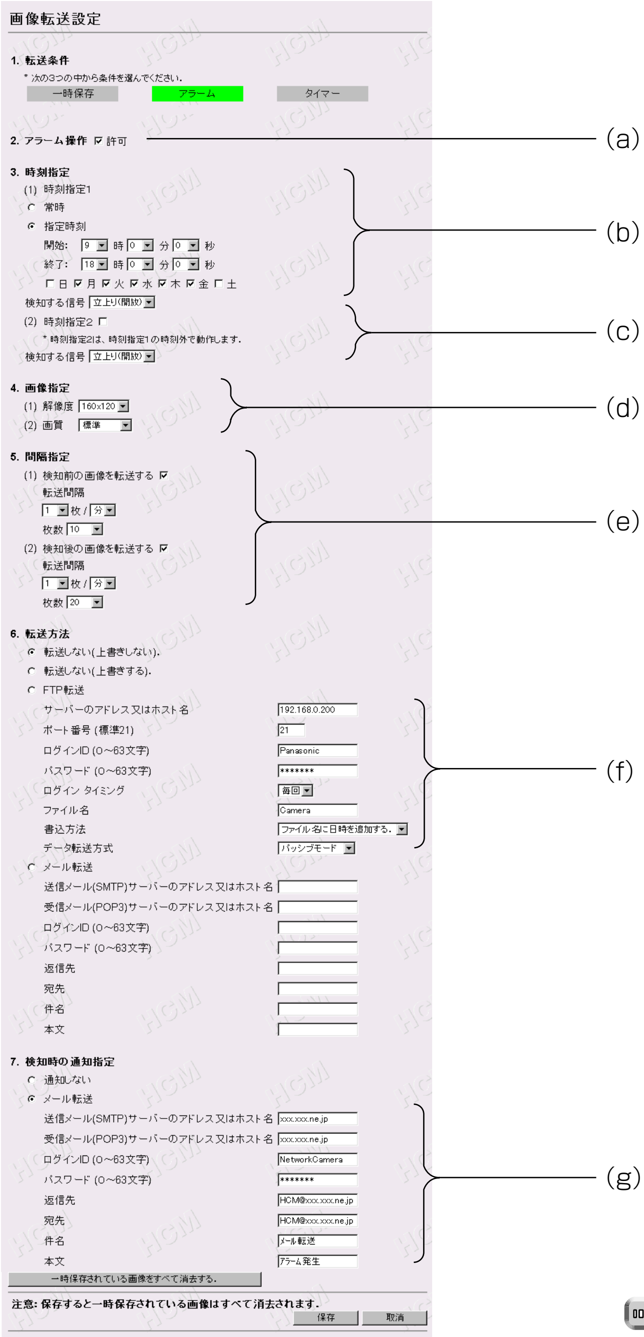
おねがい

- **FTP／メール転送を使用する場合は、「ネットワークの設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSのアドレスが設定されているか確認してください。（☞ 31ページ）**

おしらせ

- このカメラのメール機能は、SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）を使用しているメールサーバーでのみ正確に動作します。Hotmailのように、ウェブブラウザを介してアクセスしている場合は使用できません。

[設定例]



画像転送設定

1. 転送条件
* 次の3つの中から条件を選んでください。
一時保存 アラーム タイマー

2. アラーム操作 ☑許可 (a)

3. 時刻指定
(1) 時刻指定1
○ 常時
◉ 指定時刻
開始: 9 時 0 分 0 秒
終了: 18 時 0 分 0 秒
☐日 ☑月 ☑火 ☑水 ☑木 ☑金 ☐土 (b)
検知する信号 立上り(開放)
(2) 時刻指定2 ☐
* 時刻指定2は、時刻指定1の時刻外で動作します。
検知する信号 立上り(開放) (c)

4. 画像指定
(1) 解像度 160x120
(2) 画質 標準 (d)

5. 間隔指定
(1) 検知前の画像を転送する ☑
転送間隔
1 枚 / 分
枚数 10
(2) 検知後の画像を転送する ☑
転送間隔
1 枚 / 分
枚数 20 (e)

6. 転送方法
◉ 転送しない(上書きしない).
○ 転送しない(上書きする).
○ FTP転送
サーバーのアドレス又はホスト名 192.168.0.200
ポート番号 (標準21) 21
ログインID (0~63文字) Panasonic
パスワード (0~63文字) *******
ログイン タイミング 毎回
ファイル名 Camera
書込方法 ファイル名に日時を追加する.
データ転送方式 パッシブモード (f)
○ メール転送
送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名
ログインID (0~63文字)
パスワード (0~63文字)
返信先
宛先
件名
本文

7. 検知時の通知指定
○ 通知しない
◉ メール転送
送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名 xxx.xxx.ne.jp
受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名 xxx.xxx.ne.jp
ログインID (0~63文字) NetworkCamera
パスワード (0~63文字) *******
返信先 HCM@xxx.xxx.ne.jp
宛先 HCM@xxx.xxx.ne.jp
件名 メール転送
本文 アラーム発生 (g)

一時保存されている画像をすべて消去する.

注意: 保存すると一時保存されている画像はすべて消去されます.
保存 取消

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

(a) アラーム操作許可のチェックを入れます。

(b) 動作する時刻を月～金の午前9時～午後6時に設定します。
設定した時刻にアラームが発生したら、画像がFTPサーバーへ転送され、指定したユーザーへEメールを送ります。
検知するタイミングは、外部センサーが、「立上り（開放）※」に変わったときです。
（※）I/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。（☞ 75ページ）

(c) 指定時刻以外では動作しません。

(d) 転送される画像の設定は、解像度160×120、画質は標準です。

(e) **検知前の画像を転送する**
検知前の1分間に1枚の間隔で撮影された10枚の画像を転送します。
検知後の画像を転送する
検知後の1分間に1枚の間隔で撮影された20枚の画像を転送します。

(f) FTP転送の設定
IPアドレス　192.168.0.200
ポート番号　21 (標準)
ネットワーク管理者または、プロバイダーに確認のうえ、指定された番号を入力してください。
ログインID . . . . Panasonic
パスワード . . . . ＊＊＊＊＊＊＊
ログイン タイミング . . .「毎回」と「1回」から選べます。
「毎回」を選ぶと、画像を1枚転送するたびにログイン／ログアウトを繰り返します。「1回」を選ぶと、画像をすべて転送し終わるまでログインし続けます。短時間で多数の画像を転送する場合は、「１回」を選択してください。
ファイル名 . . . . Camera
書込方法. . . . . ファイル名に日時を追加する。
（例：Camera20030101093000000.jpg）
（2003年1月1日午前9時30分0秒000ミリ秒）
データ転送方式. . . . . FTPのデータ転送方式は、通常、「パッシブモード」で使用してください。
FTPサーバーが「パッシブモード」をサポートしていないときは、「アクティブモード」に変更して動作を確認してください。

(g) メール転送の設定
送信メール（SMTP）サーバーアドレス . . . . .xxx.xxx.ne.jp
受信メール（POP3）サーバーアドレス . . . . .xxx.xxx.ne.jp
ログインID . . . . .NetworkCamera
パスワード . . . .＊＊＊＊＊＊＊
ネットワークカメラからHCM@xxx.xxx.ne.jp へEメールが送られます。
件名［メール転送］
本文［アラーム発生］

ネットワークカメラの各設定を行う

■タイマーモードで転送する

● 時刻の設定により、決められた時刻に指定したFTPサーバーやEメールアドレスへ画像を転送したり、カメラ内部に一時保存したりできます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の **タイマー** をクリックする

● 56ページの画面が表示されます。

2 「タイマー操作」の許可にチェックを入れる

3 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。

● 一時保存されている画像を消去するには、**一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックします。

● **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。

● データ入力欄については、56~58ページを参照してください。

4 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

● 新しく設定した内容が登録されます。

おしらせ

● **「一時保存操作」、「アラームモードでの転送」も同時に使用したいときは、各々の操作の許可にチェックを入れ、必要事項の設定をしてください。**

● **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**

・電源を切る（オフ）

・「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する

・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う

・ 一時保存開始 ボタンをクリックする（転送条件の「一時保存操作」を「許可」にしたときのみ）

・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする

● 「5.間隔指定」で設定した間隔と実際の動作間隔は、複数の転送条件を「許可」にしているときや、画像の種類またはネットワークの状態によって異なることがあります。

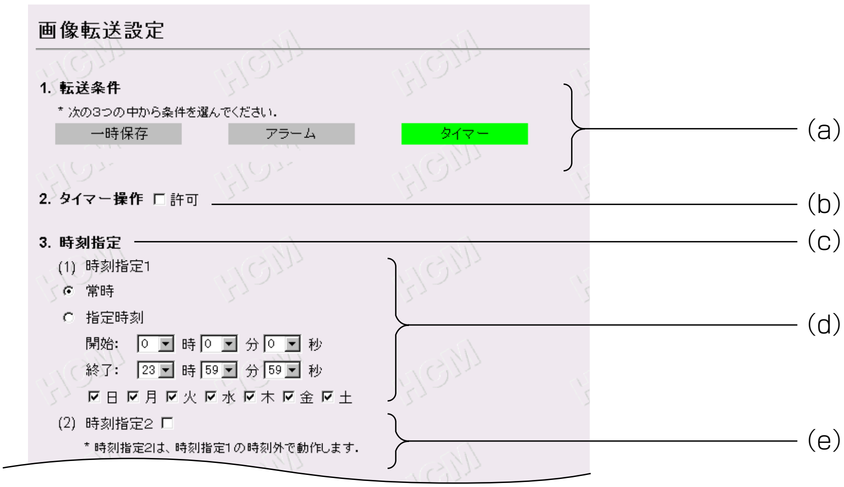
● 一時保存の画像枚数は、解像度、画質、被写体によって変わります。
設定した枚数よりも少ない場合もあります。
解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約500枚です。
(「転送条件」の各操作を2つまたは、3つ「許可」にしたときは、保存画像の枚数は半分または1/3に均等分割されます。)

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

おしらせ

- 転送条件を「アラーム」または、「タイマー」にしているときで、指定時刻や検知時に動作しないときは、
  1「アラーム操作」または「タイマー操作」の「許可」にチェックがされているか確かめてください。
  2 外部アラーム機器が正しく接続されているか確認してください。（アラームモード時）
- 音声は転送されません。



データ入力欄の説明

(a) 指定した時刻に画像を一時保存したり、転送したりします。

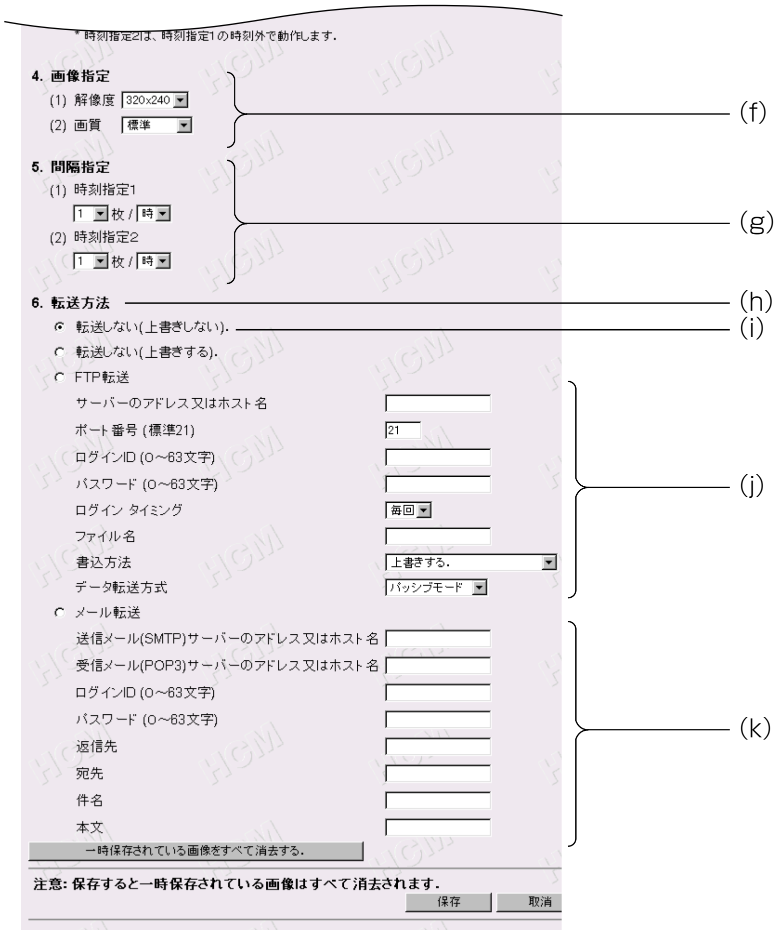
(b) タイマー操作を行うときは、チェックを入れてください。

(c) 指定する時刻を設定します。

(d) 時刻指定1を設定します。
常時　　：常時、設定した間隔で画像の保存や転送をします。
指定時刻：開始から終了時刻の間で動作します。
設定したい時刻と曜日を選択してください。
日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。

(e) 時刻指定2は、時刻指定1で設定した時刻以外でのみ動作します。
使用する場合はチェックをしてください。
※時刻指定1で常時を選択している場合は、時刻指定2の設定は無効となります。

つづく



(f) 一時保存するときの解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先

(g) 時刻指定1、時刻指定2の画像転送の時間間隔を設定します。
- FTP転送またはメール転送で転送される画像の更新が遅い、または古い画像が転送される場合には、間隔指定を長く設定してください。
（シングル画面の一時保存画像（時刻指定1または2）の保存画像枚数が必要以上に多くならないように間隔指定を設定してください。）

(h) 転送方法を選択します。1方法のみ選択できます。
転送しない／FTP転送／メール転送

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

(i) 転送しない（カメラ内部に一時保存します）
上書きしない／上書きするを選択できます。一時保存した画像は、画像表示画面の時刻指定1または時刻指定2のボタンで再生することができます。

(i) FTP転送
次の項目を設定してください。
サーバーのアドレス[※1]　またはホスト名（1～255文字）[※2]、ポート番号[※3]、FTPサーバーへアクセスするときのログインID[※2]、FTPサーバーへアクセスするときのパスワード[※2]、ログイン タイミング、ファイル名[※2]（あらかじめサーバーへ作成したディレクトリを含めても良い）、書込方法（「上書きする」と「ファイル名に日時を追加する」から選択できます）、データ転送方式

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）設定は（1～65535）の範囲です。

(k) メール転送
次の項目を設定してください。
送信メール（SMTP）サーバーのアドレス[※1]またはホスト名（1～255文字）[※2]
受信メール（POP3）サーバーのアドレス[※1]またはホスト名（1～255文字）[※2、※4]
ログインID[※2]：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。[※4]
パスワード[※2]：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。[※4]
返信先[※2]：送信先のEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。
宛先[※2]：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。
件名[※3]、本文[※3]：Eメールへ付ける件名と本文を入力してください。

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字および ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 104～105ページ）
ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字）、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字）、全角（0～31文字）
（※4）メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認し、設定してください。

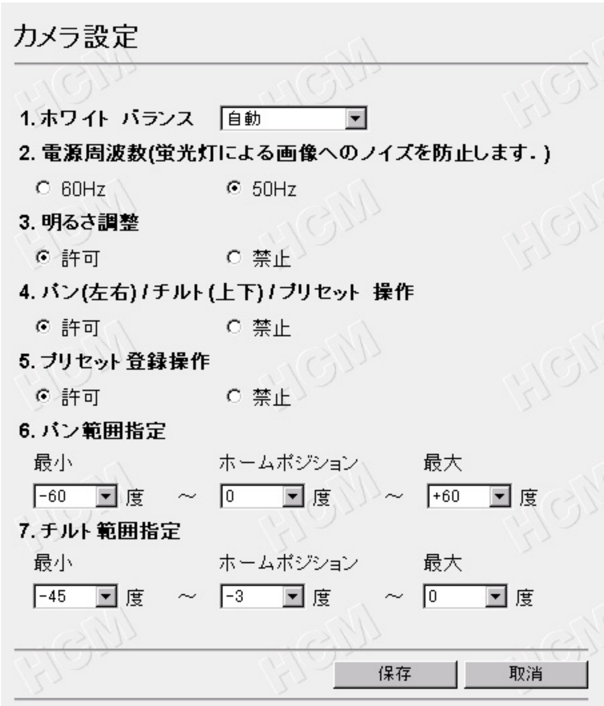
おねがい
- **FTP／メール転送を使用する場合は、「ネットワーク設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSのアドレスが設定されているか確認してください。（☞ 31ページ）**

カメラの設定

- ホワイトバランスや電源周波数（蛍光灯による画面ノイズを防止します）を設定することができます。
- 明るさの調整、パン／チルト（パンスキャン/チルトスキャンなどを含む）／プリセット操作、プリセット登録の禁止、パン範囲、チルト範囲指定により、画面の操作を限定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で カメラ をクリックする

- 次の画面が表示されます。


カメラ設定

1.ホワイト バランス　自動

2. 電源周波数(蛍光灯による画像へのノイズを防止します.)

○ 60Hz　◉ 50Hz

3. 明るさ調整

◉ 許可　○ 禁止

4. パン(左右)/チルト(上下)/プリセット 操作

◉ 許可　○ 禁止

5. プリセット 登録操作

◉ 許可　○ 禁止

6. パン範囲指定

最小　ホームポジション　最大

-60 度 ～ 0 度 ～ +60 度

7. チルト 範囲指定

最小　ホームポジション　最大

-45 度 ～ -3 度 ～ 0 度

保存　取消

2 データー入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存せずに設定画面へ戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ホワイトバランス	● 次の設定を選ぶことができます。 ・自動（工場出荷値）･･･ 自動調整 ・屋内. . . . . 2800K、電球色 ・蛍光灯（白色）･････ 3600K、白色 ・蛍光灯（昼白色）････ 4000K、昼白色 ・屋外. . . . . 6000K、太陽光 ・ホールド . . . . 現在のホワイトバランスをホールドします。 ※ホームポジション／プリセット登録時に、この設定内容も登録されます。
電源周波数	● 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により画面にノイズが入ることがあります。 お住まいの地域で決められた電源周波数を設定してください。 ・50Hz (工場出荷値) ・60Hz
明るさ調整	● 明るさ調整を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、明るさ調整のボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。
パン／チルト／プリセット操作	● パン／チルト／プリセット操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、パン／チルト／プリセットのボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。 またクリック＆センタリング機能も禁止されます。
プリセット登録操作	● プリセット登録を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、プリセット登録のボタンは表示されません。

つづく

データ入力欄（つづき）

設定項目	設定内容
パン範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 . . . . 現在値、－60 ～＋60度 ・ホームポジション※2. . . . . . . 現在値、－60 ～＋60度 ・最大 . . . . 現在値、－60 ～＋60度
チルト範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 . . . . 現在値、－45 ～ 0度 ・ホームポジション※2. . . . . . . 現在値、－45 ～ 0度 ・最大 . . . . 現在値、－45 ～ 0度

※1 パン／チルト範囲については、62ページの「パン／チルト範囲指定の設定方法」を参照してください。

※2 ホームポジションは、20ページで設定したホームポジションの場所が表示されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

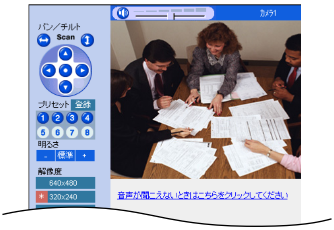
● 新しく設定した内容が保存され、ホームポジションにカメラが移動します。

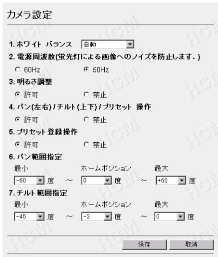
パン／チルト範囲指定の設定方法

1 ウェブブラウザを起動し、シングル画面を表示する（☞ 13ページ）

2 ウェブブラウザの新しいウインドウを開き、カメラ設定を表示する（☞ 59ページ）

3 シングル画面とカメラ設定のウインドウを横にならべる



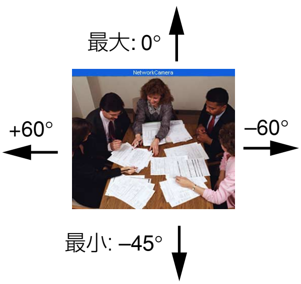


4 パン／チルト範囲を設定する

- シングル画面のウインドウ上で、パン範囲の最小に設定したいところへカメラの向きを調節してください。設定したいところが決まったら、カメラ設定のウインドウ上のパン範囲指定の「最小」のプルダウンメニューから、「現在値」を選択してください。パン範囲指定の「最小」に、現在値の角度が自動的に入力されます。
  同じ手順でパン／チルト範囲の他の項目を設定してください。

おねがい

- **最小値は最大値より小さく、またホームポジションは、最小値と最大値の間になるように設定してください。**



5 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存され、ホームポジションにカメラが移動します。

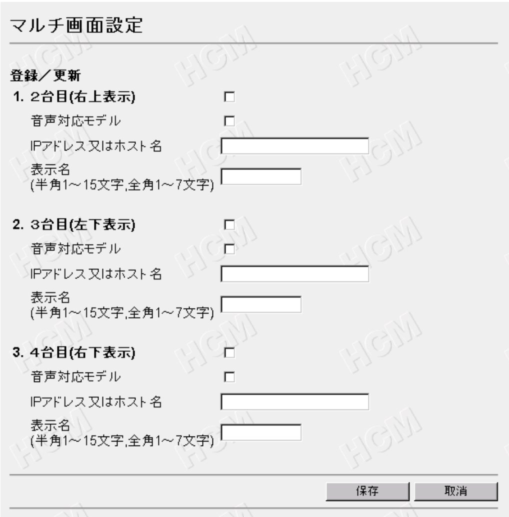
ネットワークカメラの各設定を行う

マルチ画面の設定

- マルチ画面で表示するネットワークカメラのIPアドレスやカメラ名を設定することができます。
- マルチ画面を使用するときは次のような設定が必要です。

1 ネットワークカメラの設定画面で マルチ画面 をクリックする

- 次の画面が表示されます。



2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
チェック欄	● 設定したネットワークカメラを選択したいときは、このボックスをチェックしてください。 ● ネットワークカメラの画像を見るときは、マルチ画面で見ることができます。
音声対応モデル	● 設定するネットワークカメラが音声対応モデルの場合はボックスをチェックしてください。
IPアドレス※1 またはホスト名※2(URL)	● 見たいネットワークカメラのIPアドレスまたはホスト名を入力します。 "IPアドレス（またはURL）: ポート番号" を入力する（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）
表示名※3	● 見たいカメラの名前を入力します。 この表示名はマルチ画面でのみ使用されます。

（※1） 192.168.0.253のように4つの数（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）

（※2） 半角英数字のみ使えます。（☞ 104ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>] は使えません。
入力できる文字数は、1〜255文字です。

（※3） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース]は使えません。
半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞ 104〜105ページ）
ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
半角（1〜15文字)、全角（1〜7文字）

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

おねがい

● イントラネット (LAN) 内のパソコンからイントラネット内のカメラを見るときは、プライベートIPアドレス、ポート番号を設定してください。

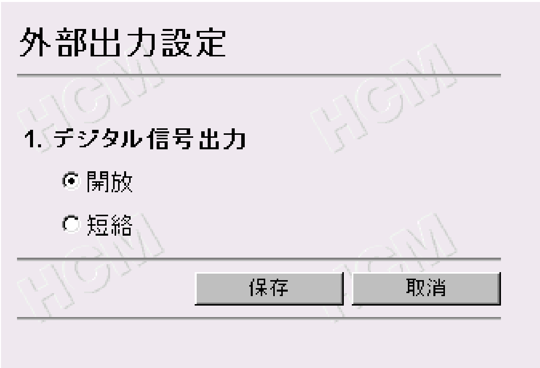
● インターネットからカメラを見るときは、グローバルIPアドレス、ポート番号を設定してください。

外部出力の設定

- I/Oコネクターの外部出力の設定ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 外部出力 をクリックする

- 次の画面が表示されます。



2 デジタル信号出力の状態を選択する

- 「開放」にチェックすると、内部トランジスタがオフ状態になり、外部出力端子は、ハイインピーダンスになります。（オープンコレクタ）
- 「短絡」にチェックすると、内部トランジスタがオンになり、電気的にGNDにショートされた状態になり外部出力端子はLOW（0V）になります。
- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。



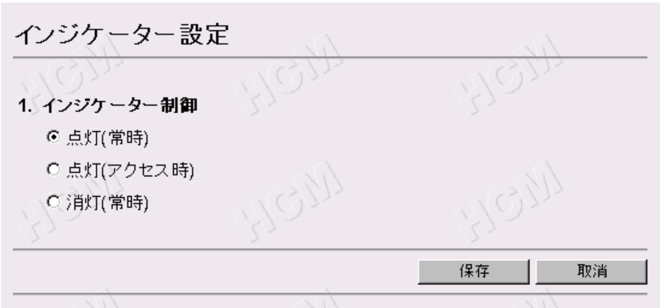
- **I/Oコネクターの使い方は75ページを参照してください。**

インジケーターの設定

● インジケーターの点灯 (常時／アクセス時)、消灯の設定ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で インジケーター をクリックする

● 次の画面が表示されます。



2 インジケーター制御の選択をする

●「点灯（常時）」にチェックすると、常にインジケーターが点灯または点滅します。（詳しくは☞基本編「インジケーターについて」）

●「点灯（アクセス時）」にチェックすると、ユーザーがアクセスしているときにインジケーターが緑色に点灯します。

●「消灯（常時）」にチェックすると、常にインジケーターが消灯します。

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

おしらせ

● 消灯にすると、ネットワークとのリンク時の点灯もしなくなります。

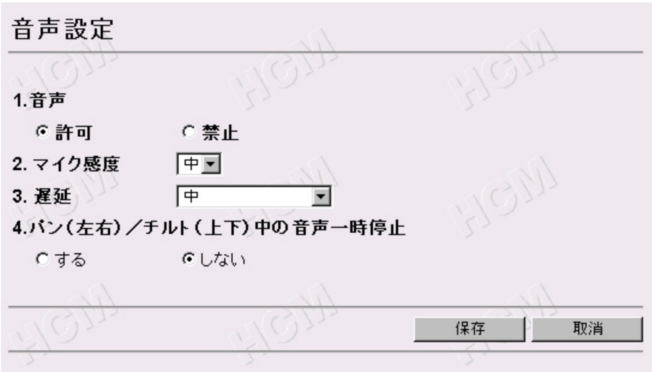
ネットワークカメラの各設定を行う

音声の設定

- 音声機能の操作を禁止することができます。
- マイクの感度、音声の遅延、パン (左右)／チルト (上下) 中の音声一時停止の設定ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で **音声** をクリックする

- 次の画面が表示されます。



2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
音声	● 音声の操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、音声操作バーは表示されません。
マイク感度	● マイクの感度を設定します。 大：感度を大きくします。 中：標準の設定 (工場出荷値) 小：感度を小さくします。
遅延	● 画像と音声のずれを補正します。 大：音途切れが少なくなります。 (画像と音声のずれが大きくなります。) 中：標準の設定 (工場出荷値) 小：画像と音声のずれを小さくします。 (音途切れが発生しやすくなります。)
パン (左右)／チルト (上下) 中の音声一時停止	● カメラのパン／チルト動作時に音声を一時停止することができます。「する」または「しない」を選んでください。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

ネットワークカメラの状態 (ステータス)を見る

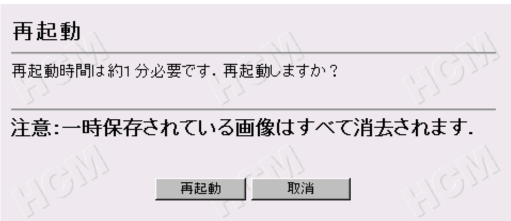
ネットワークカメラの現在の状態 (ステータス) を確認することができます。
ここで得られる情報は、トラブル発生時の状況確認などに役立ちます。



再起動を行う

ネットワークカメラの再起動ができます。
- 再起動は、電源を再度入れ直すことと同じ動作です。

1 ネットワークカメラの設定画面で 再起動 をクリックする
- 次の画面が表示されます。



2 再起動が必要なときは、 **再起動** をクリックする
- 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

- 取り消すには、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると再起動せずに設定画面に戻ります。

おしらせ
- 再起動すると一時保存されていた画像はすべて消去されます。

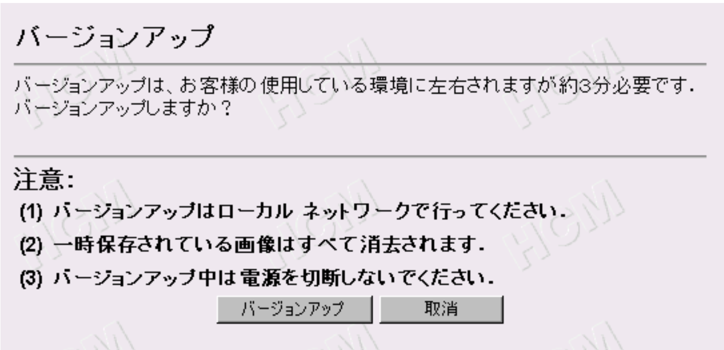
ファームウェアのバージョンアップを行う

- アプリケーションとカメラのファームウェアを最新のバージョンに更新することができます。
- バージョンアップを始める前に、最新のファームウェアをパナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html) から取り込み、パソコンのハードディスクまたはフロッピーに保存してください。

おねがい
- **DHCP機能を使用している場合は、ファームウェアのバージョンアップを行うことができません。ネットワークの設定で「DHCPを指定する」から「IPアドレスを指定する」に変更し、固定のIPアドレスとサブネットマスクを設定してください。**（☞ 31ページ）

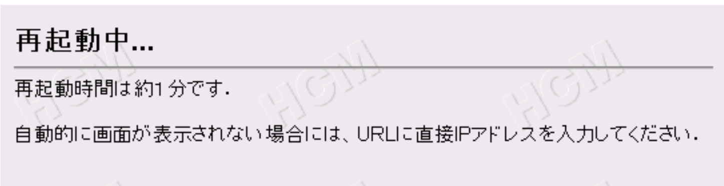
1 ネットワークカメラの設定画面で バージョンアップ をクリックする

- 次の画面が表示されます。



2 バージョンアップが必要なときは、 **バージョンアップ** をクリックする

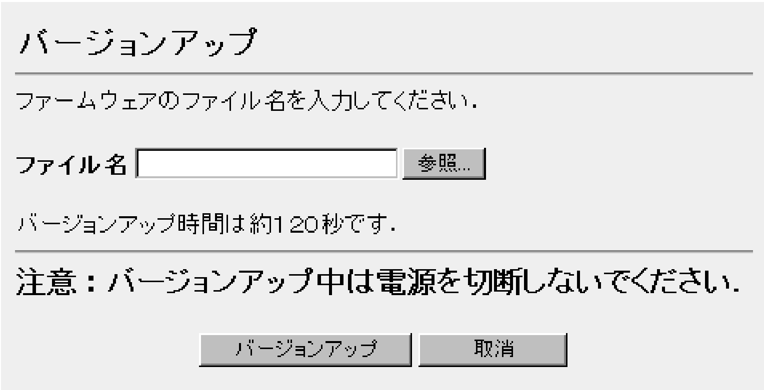
- 次のメッセージが表示され、再起動します。



つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

- 約1分後に、バージョンアップ画面が表示されます。



3 アプリケーションまたはカメラのファームウェアをファイル一覧から選ぶために **参照..** をクリックする

- ファイルの選択のダイアログボックスが表示されます。

4 ファイルの一覧からインストールしたいファイル（ファームウェアを保存したときのディレクトリ情報を含む）を選び **開く(O)** をクリックする

- 選んだファイルがファームウェアのファイル名入力欄に表示されます。新しいファームウェアのファイル名がわかっていれば、ファイル名入力欄に直接入力することもできます。

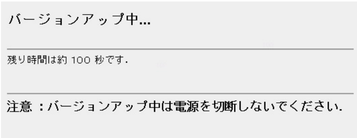
5 新しいファームウェアのファイル名を確認後、 **バージョンアップ** をクリックする

- バージョンアップを中止する場合には、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、バージョンアップはされずにメニュー画面に戻ります。

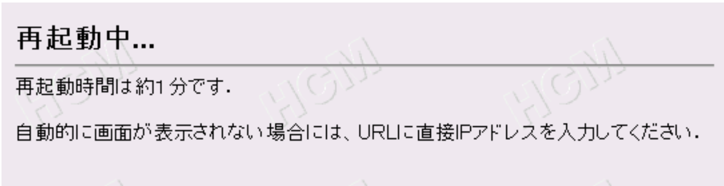
つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

- バージョンアップの間、次のメッセージが表示されます。



- 終了すると再起動画面が表示され、ネットワークカメラは自動的に再起動します。



- 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

おねがい

- バージョンアップは、セキュリティ保護のため、ローカルネットワークで実行してください。
- バージョンアップ中は、決して電源を切らないでください。
- バージョンアップをすると、一時保存されていた画像がすべて消去されます。

おしらせ

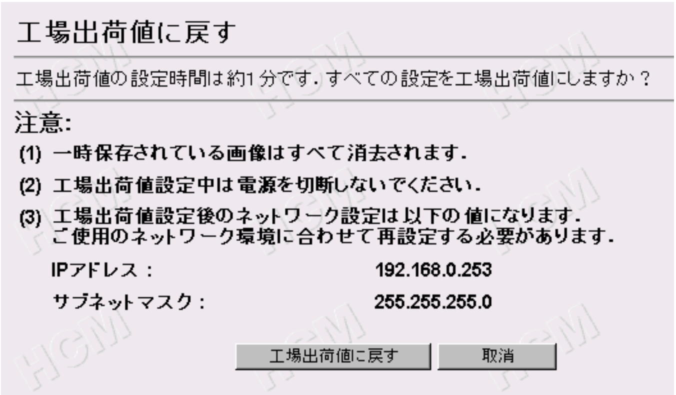
- 設定画面またはステータス画面で、現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

この機能を実行すると各設定内容を工場出荷値に戻すことができます。
お買い上げ時の設定に戻して、はじめから設定したいときなどにご使用ください。

1 ネットワークカメラの設定画面で 工場出荷値に戻す をクリックする

- 次の画面が表示されます。



2 **工場出荷値に戻す** をクリックする

- インジケーターが以下の動作をします。
  オレンジ色で2回点滅→消灯 (約15秒間)
- ネットワークカメラのすべての設定値（ID、パスワード、IPアドレス、サブネットマスクを含む）を、工場出荷値に戻します。（下記おしらせ参照）
- 中止するには、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、設定値は現在のままの状態で設定画面に戻ります。

おしらせ

- 工場出荷値へ戻しても、時計は変更されませんが、時刻表示設定（12時間または24時間)、NTPサーバーのアドレスは、工場出荷値に戻りますので「カメラ名と時計の設定」で再度設定してください。(☞ 35ページ)
- 工場出荷値は、78～84ページを参照してください。
- 工場出荷値へ戻すには、背面にある CLEAR SETTING ボタンを約1秒押して実行することもできます。(詳しくは☞77ページ)
- 工場出荷値に戻すと、保存されていた画像はすべて消去されます。
- 工場出荷値に戻す作業は、約１分かかります。

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

おねがい

- 実行中は、決して電源を切らないでください。
- 「工場出荷値に戻す」を実行すると、IPアドレスとサブネットマスクの値が次のようになりますので、アクセスできない場合は、設定し直す必要があります。
  IPアドレス：192.168.0.253
  サブネットマスク：255.255.255.0
  基本編を参照して設定し直してください。

I/O コネクターについて

センサーなど外部機器をI/Oコネクターに接続すると、画像転送設定でアラームを設定した場合に、センサーの検知により、画像を転送することができます。

I／Oコネクターの説明

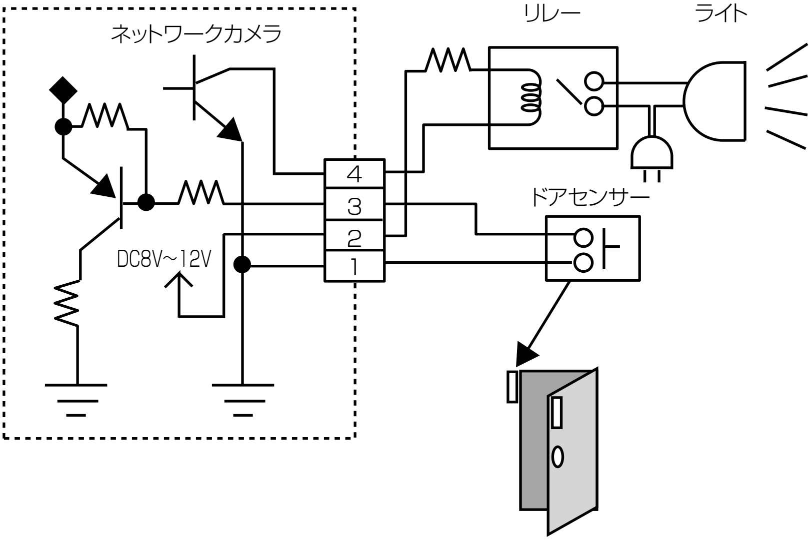
ピン	機　能
1	GND
2	DC 電源出力 ● DC8V〜12V ● 電源出力電流は最大50mA
3	デジタル入力端子 ● オープンまたはGNDに短絡して使用してください。
4	デジタル出力端子 ● 外部出力の設定画面で操作できます。(☞ 65ページ) ● オープンコレクタ出力回路になっています。電流は最大50mA、印加電圧はDC電源電圧 (2番ピン) を超えないようにしてください。

おしらせ

● デジタル出力端子と入力端子とは、連動していません。

I/O コネクターについて

回路接続の例



⚠ 注 意

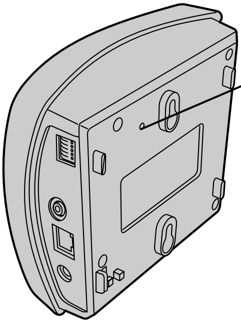
I/Oコネクターに接続時は、各端子の電気的仕様を守り、確実に行う（☞ 75ページ）

電流や電圧が仕様の数値を超えると故障や感電の原因になることがあります。

- DC電源（2番ピン）とGND（1番ピン）は短絡させないでください。カメラの電源が短絡して、カメラが故障することがあります。
- わからないときは、必ずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

CLEAR SETTING ボタンについて

CLEAR SETTINGボタンはネットワークカメラの背面にあります。



- 細い棒状のものでボタンを約1秒ゆっくりと押してください。

工場出荷値に戻す

設定した値やパスワードはCLEAR SETTINGボタンを押すことにより、簡単に工場出荷値に戻すことができます。
ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

- 電源が入っているときにCLEAR SETTINGボタンを約1秒押しつづけてください。
- インジケーターが以下の動作をします。
  オレンジ色で2回点滅→消灯 (約15秒間)

設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。（下記おしらせ参照）

- インジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。

おしらせ

- 工場出荷値へ戻しても、時計は変更されませんが、時刻表示設定（12時間または24時間）、NTPサーバーのアドレスは、未設定状態になりますので「カメラ名と時計の設定」で再度設定してください。(☞ 35ページ)
- CLEAR SETTINGボタンを押すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。
- 工場出荷値に戻す作業は、約１分かかります。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	ネットワーク	1. セットアップソフトウェアからの設定を有効にする	チェック	−	−
		2. インターネット接続		−	−
		ポート番号	80	−	ただし、20, 21, 25, 110 は使用できません ※8
		IP アドレス	192.168.0.253	※2	※4
		サブネットマスク	255.255.255.0	※2	※4
		DHCPホスト名	設定なし	DHCPを使用する場合 ※3	0~63文字 ※6
		3. 接続タイプ	Auto Negotiation	−	−
		4. デフォルトゲートウェイ	設定なし	ゲートウェイを使用する場合 ※2	※4
		5. DNSサーバーアドレス1, DNSサーバーアドレス2	設定なし	DNSを使用する場合 ※2	※4
		6. DDNSサーバーを利用する	チェックなし	−	−
		連絡先E-mailアドレス	設定なし	DDNSサーバーを使用する場合 ※2	5~255文字 ※7
		7. 通信帯域制限（Mbps）	制限しない	−	0.1,0.2,0.3,0.5,1.0, 制限しない
	カメラ名と時計	カメラ名	NetworkCamera	※1	半角1~15文字、全角1~7文字 ※10
		時刻表示設定（12時間，24時間）	12時間	−	−
		時刻設定（年／月／日／時／分）	−	−	初期化されない
		自動調整	チェックなし	−	−
		NTPサーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	−	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		タイムゾーン	GMT+09:00 日本	−	変更の必要なし
	管理者	認証設定	無し	−	−
		ユーザー名	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4~15文字 ※6
		パスワード	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4~15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4~15文字 ※6
	一般ユーザー	一般ユーザー名一覧	設定なし	−	−
		新規登録	−	−	−
		ユーザー名	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4~15文字 ※6
		パスワード	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4~15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4~15文字 ※6

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	画像表示	画像表示設定	−	−	−
		1. 表示言語	日本語	−	−
		2. タイトル	−	−	半角0〜63文字、全角0〜31文字 ※11
		画像URL	−	−	0〜127文字 ※12
		リンク先URL	−	−	0〜127文字 ※12
		3. シングル画面	−	−	−
		解像度	320×240	−	160×120, 320×240, 640×480
		画質	標準	−	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	−	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)
		4. マルチ画面	−	−	−
		解像度	320×240	−	160×120, 320×240
		画質	標準	−	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	−	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)
		5. 動画表示時間制限	制限しない	ネットワーク上のデータ量を減らすとき	10秒〜制限しない
		6. 公開時刻指定	−	−	−
		常時／指定時刻	常時	−	−
		時刻1〜時刻4	0時0分〜0時0分	−	−
		日〜土	すべてチェック	−	−
転送設定	転送条件	1. 転送条件	一時保存	−	−
	「一時保存」	2. 一時保存操作	許可にチェック	−	−
	「アラーム」	2. アラーム操作	チェックなし	−	−
		3. 時刻指定	−	−	−
		(1) 時刻指定1	−	−	−
		常時／指定時刻	常時	−	−
		開始	0時0分0秒	−	−
		終了	23時59分59秒	−	−
		日〜土	すべてチェック	−	−
		検知する信号	立上り（開放）	−	−
		(2) 時刻指定2	チェックなし	−	−
		検知する信号	立上り（開放）	−	−

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「アラーム」	4. 画像指定	–	–	–
		(1) 解像度	320×240	–	160×120, 320×240, 640×480
		(2) 画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先
		5. 間隔指定	–	–	–
		(1) 検知前の画像を転送する	チェックなし	–	–
		転送間隔	1枚／時	–	1～15／秒,分,時
		枚数	1	–	1～3000
		(2) 検知後の画像を転送する	チェック	–	–
		転送間隔	1枚／時	–	1～15／秒,分,時
		枚数	1	–	1～3000
		6. 転送方法	–	–	–
		転送しない（上書きしない）	チェック	–	–
		転送しない（上書きする）	チェックなし	–	–
		ＦＴＰ転送	チェックなし	–	–
		サーバ-のアドレスまたはホスト名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ポート番号	21	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	※8
		ログインＩＤ	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		ログイン タイミング	毎回	–	毎回／1回
		ファイル名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	1～234文字 ※6
		書込方法	上書きする	–	上書きする／ファイル名に日時を追加する
		データ転送方式	パッシブモード	FTPサーバーがパッシブモードをサポートしていないとき	パッシブモード／アクティブモード
		メール転送	チェックなし	–	–
		送信メール(SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		受信メール(POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「アラーム」	件名	設定なし	※3	半角0~44文字、全角0~22文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0~63文字、全角0~31文字 ※5
		7. 検知時の通知指定	–	–	–
		通知しない	チェック	–	–
		メール転送	チェックなし	–	–
		送信メール(SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		受信メール(POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0~63文字、全角0~31文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0~63文字、全角0~31文字 ※5
	「タイマー」	2. タイマー操作	チェックなし	–	–
		3. 時刻指定	–	–	–
		(1) 時刻指定1	–	–	–
		常時	チェック	–	–
		指定時刻	チェックなし	–	–
		開始	0時0分0秒	–	–
		終了	23時59分59秒	–	–
		日~土	すべてチェック	–	–
		(2) 時刻指定2	チェックなし	–	–
		4. 画像指定	–	–	–
		(1) 解像度	320×240	–	160×120, 320×240, 640×480
		(2) 画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先
		5. 間隔指定	–	–	–
		(1) 時刻指定1	–	–	–
		転送間隔	1枚／時	–	1~15／秒,分,時
		(2) 時刻指定2	–	–	
		転送間隔	1枚／時	–	1~15／秒,分,時

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「タイマー」	6. 転送方法	–	–	–
		転送しない（上書きしない）	チェック	–	–
		転送しない（上書きする）	チェックなし	–	–
		ＦＴＰ転送	チェックなし	–	–
		サーバ-のアドレスまたはホスト名	設定無し	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ポート番号	21	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	※8
		ログインＩＤ	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		ログイン タイミング	毎回	–	毎回／1回
		ファイル名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	1～234文字 ※6
		書込方法	上書きする	–	上書きする／ファイル名に日時を追加する
		データ転送方式	パッシブモード	FTPサーバーがパッシブモードをサポートしていないとき	パッシブモード／アクティブモード
		メール転送	チェックなし	–	–
		送信メール（SMTP）サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		受信メール（POP3）サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0～44文字、全角0～22文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0～63文字、全角0～31文字 ※5
その他の設定	カメラ	1. ホワイトバランス	自動	–	自動／屋内／蛍光灯（白色）／蛍光灯（昼白色）／屋外／ホールド
		2. 電源周波数	50Hz	–	50Hz, 60Hz
		3. 明るさ調整	許可	–	–
		4. パン（左右）／チルト（上下）／プリセット操作	許可	–	–

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項目			工場出荷値	設定が必要な場合	備考
その他の設定	カメラ	5. プリセット登録操作	許可	–	–
		6. パン範囲指定 （最小）	−60度	–	−60〜+60度
		（ホームポジション）	0度	–	−60〜+60度
		（最大）	+60度	–	−60〜+60度
		7. チルト範囲指定 （最小）	−45度	–	−45〜0度
		（ホームポジション）	−3度	–	−45〜0度
		（最大）	0度	–	−45〜0度
	マルチ画面	1. 2台目	チェックなし	–	–
		音声対応モデル	チェックなし	–	–
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1〜15文字、 全角1〜7文字 ※10
		2. 3台目	チェックなし	–	–
		音声対応モデル	チェックなし	–	–
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1〜15文字、 全角1〜7文字 ※10
		3. 4台目	チェックなし	–	–
		音声対応モデル	チェックなし	–	–
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1〜15文字、 全角1〜7文字 ※10
	外部出力	デジタル信号出力	開放	–	–
	インジケーター	インジケーター制御	点灯（常時）	–	–
	音声	1. 音声	許可	–	–
		2. マイク感度	中	–	大、中、小
		3. 遅延	中	–	大、中、小
		4. パン（左右）/チルト（上下）中の音声一時停止	しない	–	–
	プリセット設定		①左上 ②右上 ③左下 ④右下	–	–

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

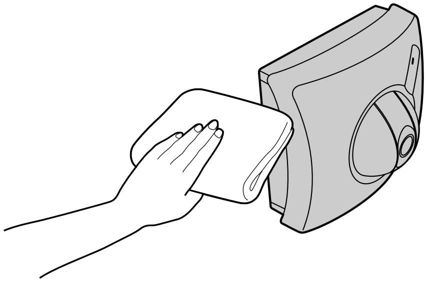
（※1） 必須項目
（※2） 各項目を使用する場合に登録してください
（※3） 必須ではありません
（※4） 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。
（ただし、“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）
（※5） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。(☞104～105ページ）ただし、["］は使えません。
（※6） 半角英数字のみ使えます。(☞104ページ）ただし、[スペース]、["]［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:］は使えません。
（※7） 半角英数字のみ使えます。(☞104ページ）ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:］は使えません。(例) Camera310@xxx.xxx.ne.jp
（※8） 設定は（1～65535）の範囲です。
（※9） 半角英数字のみ使えます。(☞104ページ）ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>］は使えません。
（※10） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース]は使えません。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。(☞104～105ページ） ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:］は使えません。
（※11） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
(☞104～105ページ）ただし、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>］は使えません。
（※12） 半角英数字のみ使えます。(☞104ページ）ただし、[スペース］と［"］は使えません。

お手入れ

お手入れは、ネットワークカメラの電源を切ってから行ってください。

本体

乾いた布でからぶきしてください。

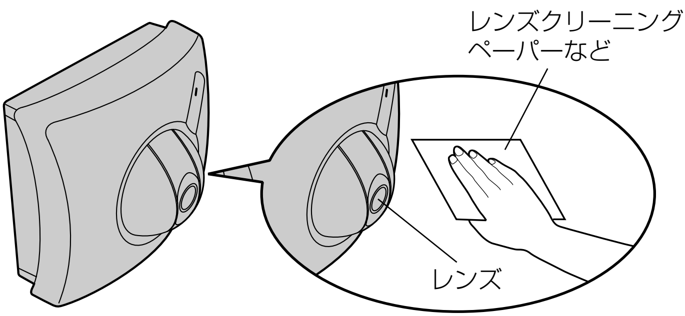


おねがい

● アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります。）

レンズ

カメラのレンズに汚れがつくと、画質が悪くなったり、ピントが合いにくくなる原因になります。エアーブローアなどを使用してゴミ、ホコリなどを取り除いた後、レンズクリーニングペーパーなどでふきとってください。



おねがい

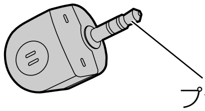
● レンズに直接触れないでください。
（指紋がつくと、焦点がぼける原因となります。）

つづく

お手入れ

マイク

プラグ部分の汚れは雑音の原因になりますので、柔らかい乾いた布でふいてください。



故障かなと思ったとき

パナソニックのサポートウェブサイトhttp://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.htmlには、本書掲載内容以外にも、様々な最新の技術情報などを掲載しておりますので、トラブル発生時にご参照ください。

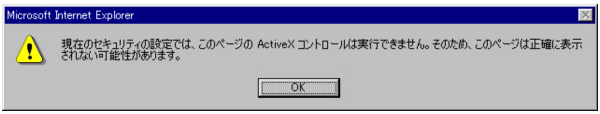
症　状	原因と対策
セットアップCD-ROMのネットワークカメラリストに、ご使用のネットワークカメラのIPアドレスが表示されない。	● ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過している。 →ネットワークカメラの電源を立ち上げ直してください。 ● ルーターを経由して接続している。 →ルーターを経由しない環境で設定を行ってください。 ● パソコンのIPアドレスが設定されているか確認する（☞ 基本編） →パソコンのIPアドレスが設定されていないときは設定してください。（☞97ページの「手順3」）
セットアップCD-ROMでネットワーク設定が完了しなかった。	● 設定中に何らかの問題がネットワークに発生している。 →ネットワーク環境を確認し、ネットワークカメラの電源を立ち上げ直して、再度ネットワーク設定をしてください。 ● ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過している。 →ネットワークカメラの電源を立ち上げ直し、20分以内に設定を完了してください。
ネットワークカメラのメニュー画面が表示されない。	● ネットワークカメラのIPアドレスを変更している。 →ウェブブラウザのアドレス枠に新しいIPアドレスを入力してください。 ● パソコンとネットワークカメラのクラスが異なっている。 →ローカルネットワークで使用する場合は、パソコンとネットワークカメラが同じクラスに設定されていることが必要です。同じクラスになるように設定してください。（☞ 103ページ） ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● ネットワークカメラにアクセスするウェブブラウザの設定が、プロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。（☞ 6ページ） ● ネットワークカメラが動作不良を起こしている。 →ネットワークカメラの動作不良かどうか確かめてください。（☞97ページ）動作不良でなければ、ネットワークの接続を確認ください。

つづく

故障かなと思ったとき

<table>
<tr><th>症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>ネットワークカメラのメニュー画面が表示されない。</td><td>
● 接続タイプが正しく設定されていない。
→「Auto Negotiation」でうまく接続できない場合は、下記の表に従ってネットワークカメラと接続先（ルーターなど）を設定してください。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">ネットワークカメラ ＼ 接続先</th><th rowspan="2">Auto Negotiation</th><th colspan="2">100 Base-TX</th><th colspan="2">10 Base-T</th></tr>
<tr><th>Full Duplex</th><th>Half Duplex</th><th>Full Duplex</th><th>Half Duplex</th></tr>
<tr><td colspan="2">Auto Negotiation</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">100 Base-TX</td><td>Full Duplex</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>Half Duplex</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10 Base-T</td><td>Full Duplex</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>Half Duplex</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>○</td></tr>
</table>
● DDNSを利用時に、ネットワークの設定においてデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていないまたは、正しく設定されていない。
→正しく設定してください。（☞ 31ページ）
</td></tr>
<tr><td>LANからは、ネットワークカメラのメニュー画面が表示されるが、インターネットからでは、表示されない。</td><td>
●ネットワークの設定において、デフォルトゲートウェイが設定されていないまたは、正しく設定されていない。
→正しく設定してください。（☞ 31ページ）
●ルーターにポートフォワーディング機能が設定されていない。
→ポートフォワーディング機能を設定してください。
詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。
●ルーターにインターネット（WAN側）からのアクセスを禁止するIPフィルターなどを設定をしている。
→ルーターにインターネットからアクセスできるように設定してください。詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。
●プライベートIPアドレスでアクセスしている。
→ルーターのグローバルIPアドレス、ポート番号でアクセスしてください。
</td></tr>
<tr><td>Internet Explorerでネットワークカメラの画像を見ると画像が半分しか表示されない。</td><td>
●Internet Explorer のバージョンが5.0以前のものを使用している。
→Internet Explorer のバージョンを5.0以降にバージョンアップして見てください。
</td></tr>
</table>

つづく

症　状	原因と対策
ネットワークカメラの画像が表示されない。	● ウェブブラウザに Internet Explorer を使用していて、パソコンに ActiveX コントロールがインストールされていない。 →ウェブブラウザとして Internet Explorer をご使用の場合は、動画を表示するために ActiveX コントロールをダウンロードする必要があります。 1.「シングル画面」あるいは「マルチ画面」（動画像の場合）をクリックした後に、しばらくすると、次の画面が表示されます。 はい(Y) をクリックしてダウンロードしてください。  ウェブブラウザのセキュリティの設定内容によっては、次の画面を表示する場合があります。  そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度アクセスしてください。 ① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする ②「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の レベルのカスタマイズ(C)... をクリックする ③「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する （ActiveX コントロールは、一度読み込むと、パソコンの中に保存されますので、2回目以降はダウンロードの必要はありません。）

症　状	原因と対策
ネットワークカメラの画像が表示されない。	2. 手順1を行っても画像が表示されないときはActiveXコントロールのダウンロードに失敗しています。 →ActiveXコントロールのダウンロードに失敗した場合は、(通常は、パソコンに ActiveXコントロールがインストールされていないときの手順でネットワークカメラからダウンロードされます。) 次の方法でActiveXコントロールをインストールしてください。 1) CD-ROMの中の ocx フォルダ内の "ActiveX Inst.exe"をダブルクリックする。 2) "ActiveXコントロール登録" ボタンをクリックする。("成功しました" のダイアログボックスが表示されるまで、しばらくお待ちください。) これでActiveXコントロールのインストールは完了です。 ● ネットワークカメラのIPアドレスを変更している。 →ウェブブラウザのアドレス枠に新しいIPアドレスを入力してください。 ● 青い画像が表示されている場合は、ネットワークカメラへの動画像の同時接続が30台を超えている。 →動画表示の同時接続は、30台以下にする。または、静止画表示に変更してください。 ● 画像表示の設定で「公開時刻指定」を行っている →「公開時刻指定」の設定時刻外の時刻では、青い画像が表示されます。故障ではありません。 ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● ネットワークカメラにアクセスするウェブブラウザの設定が、プロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。(☞ 6ページ)
音声操作バーが表示されない。	● 音声の設定を「禁止」にしている。 →音声の設定を「許可」にしてください。(☞ 67ページ) ※画像表示画面のウインドウを表示している状態で設定を変更した場合は、更新ボタンをクリックしてください。 ● Javaが正しくインストールされていない。 →Javaをインストールしてください。(☞ 基本編)

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
音声操作バーが表示されない。	● Windows 2000またはXPを使用していて、ネットワークカメラにアクセスするウェブブラウザの設定がプロキシを経由している。 →下記の手順で、プロキシを経由しないように設定してください。 ①「スタート」→(「設定」)→「コントロールパネル」→「Java Plug-in」をダブルクリックする (起動) ② Java (TM) Plug-inコントロールパネルの「プロキシ」を選択する ③「ブラウザの設定を使用」のチェックボックスのチェックをはずし、「HTTP」にプロキシサーバーのアドレスとポート番号を設定する ④「ブラウザ」タグを選択する ⑤ 使用しているウェブブラウザをチェックする (Netscape 7.0の場合には、Netscape 6をチェックする) ⑥「適用」ボタンを押す ⑦ Java (TM) Plug-inコンソールのウィンドウ右角の☒を押し、終了する ● ブラウザの設定で、「JavaScriptまたはJavaを有効にする」にチェックを入れてない →Netscape Navigator 4.7をご使用の場合 ① ブラウザの「編集」→「設定」→「詳細」→「JavaScriptを有効にする」にチェックを入れる ② OKをクリックする Netscape 7.0をご使用の場合 ① ブラウザの「編集」→「設定」→「詳細」→「Javaを有効にする」にチェックを入れる ② OKをクリックする
音声が聞こえない。	● マイクが装着されていない。 →マイクを正しく装着してください。 ● 音声ボタンの表示が　になっている。 →音声ボタンをクリックしてください。 (表示が　になる。) ● 音量が最小になっている。 →音量調整バーで音量を調節してください。 ● パソコンの音量設定でミュートされているか、音量が最小になっている。 →パソコンの音量設定画面を開き、出力マスターおよびWaveの音声ミュートのチェックをはずしてから音量を調節してください。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
音声が聞こえない。	● Javaのバージョンが異なる。 →バージョン1.4.1_01のJavaをインストールしてください。(☞ 基本編) ネットワークカメラのファームウェアとJavaの最新の情報については、パナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/ index.html) を参照してください。 ● ローカルネットワークにあるカメラにアクセスするときに、ブラウザの設定がプロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。 (☞ 6ページ) ● 音声操作バーのところに  が表示されている。 →音声の同時接続数を超えています。 しばらく待ってから、アクセスしてください。
マルチ画面で、音声対応機種の音声が聞こえない。	● マルチ画面の設定で「音声対応モデル」のボックスがチェックされていない。 →チェックしてください。
雑音が聞こえる。	● マイクのプラグが汚れている。 →プラグ部分を乾いた布でふいてください。 ● マイクが正しく装着されていない。 →マイクを正しく装着してください。
音声が途切れる。	● パソコンで他のアプリケーションを動作させている。 →他のアプリケーションを閉じてください。 ● ネットワークが混雑しているか、帯域がせまい。 →音声の設定で遅延を「大」にしてください。 ● ネットワーク設定の「通信帯域制限」を「制限しない」にしている。 →「通信帯域制限」を落としてください。(☞ 31ページ) ●「音声設定」でパン (左右) / チルト (上下) 動作中の音声一時停止を設定している。 →故障ではありません。
Javaがインストールできない。	● Windows 2000またはXPを使用していて「アプリケーションのインストール」の権限がない。 →権限を変更してアプリケーションのインストールができるようにしてください。

つづく

症　状	原因と対策
Javaがインストールできない。	● セットアップCD-ROMを持たず、ウェブブラウザにNetscape Navigatorを使用している。 →パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html)を参照し、インストールしてください。
ネットワークカメラのIPアドレスが思い出せない。	● 付属のセットアップCD-ROMでIPアドレスを調べてください。(☞ 基本編「ネットワークカメラを設定する」)
ネットワークカメラの管理者画面に入るためのパスワードが思い出せない。	● CLEAR SETTINGボタンを押すことで、ネットワークカメラの設定値が工場出荷値の状態に戻ります。その後、ネットワークカメラを再設定してください。(☞ 基本編「ネットワークカメラを設定する」)
パン/チルトが動作しない。(クリック＆センタリング、プリセット機能が使えない。)	● ネットワークカメラとパソコンの通信が切断されている。 → ウェブブラウザの更新ボタンを押し、画像が更新されることを確認して、パン/チルト機能を操作してください。 ● ネットワークカメラの電源が入っていない。 → 電源を確認してください。 ● 複数の人が同時に操作している。 → しばらく待ってからアクセスしてください。 ● パン/チルトが終端位置に移動している。 → 操作バーに「上端、下端、左端、右端、終端」のいずれかが表示されていないか確認してください。 ● カメラの設定でパン/チルト、プリセット操作を「禁止」にしている。 → パン/チルト、プリセット操作を「許可」にしてください。(☞ 59ページ) ● カメラの設定でパン/チルト範囲を指定している。 → パン/チルト範囲を適切な値で指定してください。(☞ 62ページ)
電源を入れたとき、パン／チルト動作をしない。 (「ネットワークの設定」で "DHCPを指定する" に設定した場合)	● Ethernetケーブルが正しく接続されていない。 →Ethernetケーブルを正しく接続してください。 ● ハブ、ルーターが正しく動作していない。 ● DHCPサーバーからIPアドレスが取得できない。 →何らかのネットワーク障害でDHCPサーバーからIPアドレスが取得できないことが考えられます。 ネットワーク管理者、またはプロバイダーに確認してください。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
動画を見ていたら、突然静止画像になった。	●「画像表示」の設定で動画像表示の時間設定を行っている。 →故障ではありません。連続して動画像を見るときは、動画表示時間設定を「制限しない」に設定してください。(☞ 43ページ)
画像の焦点が合わない。	● レンズにゴミ、汚れ、指紋、曇りなどが付着している。 →エアーブローアなどを使用してゴミなどを取り除いた後、レンズクリーニングペーパーでふきとってください。(☞85ページ) ● 被写体までの距離が近すぎる。 →近距離 (1m未満) では、焦点が合いません。被写体から1m以上離して使用してください。
画像の色がよくない。	● ホワイトバランスが合っていない。 →設定画面のカメラ設定項目に従ってホワイトバランスを設定してください。(☞ 59ページ) ● パソコンのモニター色の設定が16bit未満になっている。 →16bit以上に設定してください。
画像にノイズが入る。	● 被写体の環境が暗い。 →使用環境を明るくしてください。 ● 設置している場所の電源周波数とネットワークカメラの設定値が合っていない。 →設定画面のカメラ設定項目の電源周波数を設置場所の電源周波数に合わせてください。(☞ 59ページ)
画像転送でFTP・メール転送が動作しない。	● ネットワークの設定においてデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていないまたは、正しく設定されていない。 →正しく設定してください。(☞ 31ページ)
タイマーモードの画像転送で画像の更新間隔が遅いまたは、古い画像が送られてくる。	● ネットワークカメラに画像が保存される間隔が画像転送される間隔より短くなっている。 →画像転送の設定で画像保存の「間隔指定」を長くしてください。(☞ 57ページ)
画像の更新が遅い	● 複数のユーザーが同時にアクセスしている。 →複数のユーザーが同時にアクセスすると、画像の更新は遅くなります。 ● Ethernet スイッチングハブを使用していない。 →マルチ画面で複数のネットワークカメラの画像を見るときに、Ethernet スイッチングハブを使用しないと画像の更新が遅くなります。必ずEthernet スイッチングハブをご使用ください。

つづく

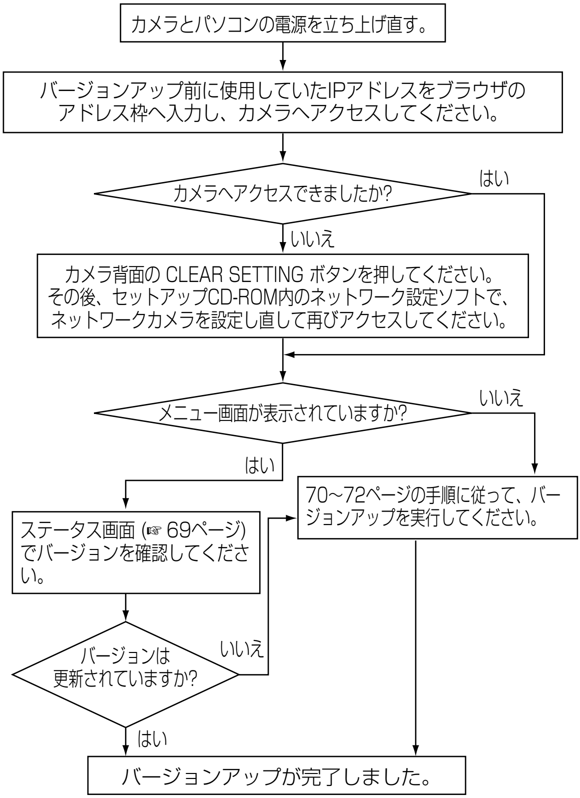
故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
画像の更新が遅い	● ネットワークカメラの画像の更新される時間は、以下の条件により変化します。 「設定」表示の選択 /解像度 /画質 / 通信帯域制限 「使用環境」 現在使用中のパソコンの性能、ネットワーク環境、被写体の条件（明るさ、被写体の状態など）
動画像表示にならない また一時保存画像を連続再生できない	● Netscape 7.0を使用し、「動画表示時間制限」の設定をしている。 ● Netscape 7.0を使用し、一時保存画像を連続再生している。 →以下の手順でウェブブラウザの設定を変更してください。 ①「編集」→「設定」→「詳細」→「キャッシュ」の「キャッシュにあるページとネットワーク上のページの比較」で、「ページにアクセスするたび」にチェックを入れる ② OKをクリックする
インジケーターが点灯しない。	● インジケーターの設定が消灯に設定されている。 →設定画面の「インジケーター」を点灯に変更してください。(☞ 66ページ) ● 専用のACアダプターを使用していることを確認してください。
ネットワークカメラの電源を入れたあと、インジケーターがオレンジ色の点灯になる。	● Ethernetケーブルが正しく接続されていない。 →Ethernetケーブルを正しく接続してください。 ● ハブ、ルーターが正しく動作していない。
インジケーターがオレンジ色に点滅し続ける。	● バージョンアップが正常に完了せずに電源を立ち上げ直した。 →ウェブブラウザからネットワークカメラにアクセスすると、バージョンアップ画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを実施してください。 (☞ 70ページ)
インジケーターが赤色に点滅し続ける。	● ネットワークカメラが故障している。 →お買い上げの販売店へ連絡してください。
インジケーターが緑色に点滅し続ける。	● DHCPサーバーからIPアドレスが取得できない。 →"DHCPを指定する"に設定した場合に、何らかのネットワーク障害でDHCPサーバーからIPアドレスが取得できないことが考えられます。 ネットワーク管理者、またはプロバイダーに確認してください。

つづく

故障かなと思ったとき

<table>
<tr><th>症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>バージョンアップが正常に完了しなかった。</td><td>● バージョンアップ中に、電源オフ、ネットワークトラブル、その他の理由でバージョンアップが中断された。
→下記の手順でバージョンアップをやり直してください。



</td></tr>
<tr><td>問題を解決できない。</td><td>● お買い上げの販売店へご相談ください。</td></tr>
</table>

ネットワークカメラの動作確認のしかた

ネットワークカメラのメニュー画面が出てこないときは、以下の手順に従って、ネットワークカメラが正常に動作しているか確認してください。

1 本機背面のCLEAR SETTINGボタンを押す（☞ 77ページ）
- 設定内容がすべて消去され、工場出荷値に戻ります。（時計を除く）

2 本機とパソコンを直接接続またはハブなどを利用して接続する（☞基本編）

3 ネットワークのTCP/IPプロパティの画面を開く
- TCP/IPのプロパティの開きかたは、パソコンのOSにより、下記のように異なります。

OS	手順
Windows 98, Me	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] → [TCP/IP] → [プロパティ] → [IPアドレスを指定]
Windows NT	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] → [プロトコル] → [TCP/IPプロトコル] → [プロパティ] → [使用中のアダプタを選択] → [IPアドレスを指定する]
Windows 2000	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] → [ローカルエリア接続] → [プロパティ] → [インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択] → [プロパティ] → [次のIPアドレスを使う]
Windows XP	[スタート] (→ [設定]) → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続] → [使用しているローカルエリア接続] → [プロパティ] → [インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択] → [プロパティ] → [次のIPアドレスを使う]

- Windows NT, 2000, XPは、ID管理者が行ってください。
  ID管理者でないと、TCP/IPプロパティの画面を開くことができません。

4 TCP/IPのプロパティの内容をメモする
- 確認後、再設定するときに必要ですので、必ずメモを取ってください。

つづく

5 IPアドレス、サブネットマスクを下記のように入力し直す

IPアドレス：192.168.0.252

サブネットマスク：255.255.255.0

● ネットワーク上でIPアドレスが重複しないようにしてください。

6 OK をクリックする

● Windows 98, Meは、TCP/IPのプロパティを有効にするためにパソコンの再起動が必要になります。

7 ウェブブラウザを起動し、アドレス枠に"http://192.168.0.253"と入力し、Enter を押す



● メニュー画面が表示されれば、ネットワークカメラは、正常に動作しています。

● プロキシサーバーを使用しているときは、ネットワークカメラと通信時にプロキシサーバーを使用しないように、ウェブブラウザの設定を変更してください。（☞ 6ページ）

8 TCP/IPのプロパティを元に戻す

● 手順4でメモした内容に戻してください。

用語解説

英字

ActiveX コントロール

米国のマイクロソフト社が開発したアプリケーション開発のための技術であるActiveX の主要技術の一つで、ウェブブラウザでアクセスしたサーバーからプログラムをダウンロードし、起動できるという特徴を持っています。
本機能により、通常のウェブブラウザが持たない機能を追加したウェブページの作成が可能になります。ネットワークカメラでは、Internet Explorer で Motion JPEG を表示するために、ActiveX コントロールを使用しています。

CMOS センサー
(Complementary Metal-Oxide Semiconductor Sensor)

CCD と並ぶ固体撮像素子の一種です。
各画素を構成するフォトダイオードに、光量に応じた信号電荷が蓄積され、その信号電荷は、順に画素毎に配置されたMOS スイッチによって1フレーム毎に読み出されます。
CCD に比較して消費電力が低い特徴があります。

DDNS
(Dynamic Domain Name System)

DNS（Domain Name System）サーバーの情報を動的に書き換え、情報の差分だけをDNSサーバー間で転送できるようにした技術。これにより、DNSサーバーの情報の更新に必要なデータ転送量を減らせ、ネットワークのオーバーヘッドを少なくできます。
DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）と組み合わせれば、LAN上のホストに動的にIPアドレスとホスト名を割り振ることができます。

DHCP
(Dynamic Host Configuration Protocol)

TCP/IPネットワークにおいて、各クライアントに動的にIPアドレスを割り振るためのプロトコルのことです。DHCPサーバーは、IPアドレス、ゲートウェイアドレス、ドメイン名、サブネットマスクなどの情報を管理し、クライアントに割り振ることができます。

DNS
(Domain Name System)

数字の羅列で構成されているIP アドレスは人間にとって扱いにくいため、アルファベットと数字（と一部の記号）を使うことができるドメイン名を別名として運用するようになりました。そのIP アドレスとドメイン名を対応させるシステムがDNSです。

つづく

用語解説

Ethernet	Xerox 社などによって開発された LAN 通信方式です。
Ethernet ハブ	10Base-Tネットワークで用いられる集線装置です。 8ポートや4ポートなどポート数は様々です。
FTP (File Transfer Protocol)	インターネットやイントラネットなどのTCP/IPネットワークでファイルを転送するときに使われるプロトコル。現在のインターネットでHTTPやSMTP／POP3と並んで頻繁に利用されているプロトコルです。
IPアドレス	IPプロトコルで使用するためのアドレス情報のことです。IPで通信する機器にはすべてこのIPアドレスを割り振る必要があります。インターネットに接続されている機器では、世界で1つのグローバルIPアドレスを割り振っておく必要があります。プライベートIPアドレスは、ネットワークIDとホストIDの2つに分けることができ、ネットワークIDの値によってクラスA，B，Cの3つがあります。
Java	Sun Microsystems社が開発した、オブジェクト指向 (プログラムを独立した部品としてとらえ、これを組み合わせたり拡張しながら開発していく手法) のプログラミング言語で、コンパイル後にそのプラットホーム用の実行コードを作るのではなく、バイトコードと呼ばれる中間コードを生成します。この中間コードをJava仮想マシン (Java VM) と呼ばれる実行環境が解釈して実行する、いわゆるインタプリタのスタイルをとっています。したがって、互換性のあるJava仮想マシンさえ用意されていれば、Windowsはおろか、冷蔵庫や洗濯機であっても、プラットホームに依存することなくプログラムを実行することができます。
JPEG (Joint Photographic Experts Group)	ITU-TS (国際電気通信連合：旧CCITT)とISO (国際標準化機構)で定めたカラー静止画像の圧縮、展開を定める標準規格。静止画像を1/10 ～ 1/100に圧縮することができます。
LAN (Local Area Network)	フロアの中や同一建物内、キャンパスの中など、比較的狭い地域でのコンピューターネットワークのことです。
MAC アドレス (Media Access Control Address)	各ネットワークカードに割り振られている固有のコードです。 Ethernet では、このコードをもとにしてフレーム（データ）の送受信を行っています。

つづく

用語解説

Motion JPEG
静止画像であるJPEG画像を高速で圧縮・伸張処理し、連続的に表示することで動画のように見せる技術です。

NTPサーバー
(Network Time Protocol)
正確な日付・時刻をネットワークにより提供するサーバーのことです。

POP3
(Post Office Protocol Version 3)
インターネットやイントラネットで、電子メールを受信するためのプロトコル。クライアントが、メールサーバーよりメールを受信する際に用いられ、認証機能を持ちます。この認証機能をSMTPでメール送信する場合に、利用するメールサーバーもあります（POP before SMTP)。

SMTP
(Simple Mail Transfer Protocol)
インターネットやイントラネットで電子メールを送信するためのプロトコル。サーバー間でメールのやりとりをしたり、クライアントがサーバーにメールを送信する際に用いられます。

TCP/IP
(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)
米国防総省の資金援助によるネットワークプロジェクトで開発されたネットワークプロトコルです。インターネットの標準プロトコルであり、現在最も普及しているプロトコルです。ネットワーク層プロトコルはIPで、トランスポート層プロトコルはTCP（Transmission Control Protocol）とUDP（User Datagram Protocol）の2つです。FTP、SMTPなどのアプリケーションは、TCP/IPを使用しています。

URL
(Uniform Resource Locator)
インターネットのリソースを指定する方式です。
具体例としては、インターネット上のウェブサイトにアクセスする際に使用する"http://www.○○○.co.jp/"のことです。

xDSLモデム
アナログ電話用の1対の銅線を使って、高速なデータ通信を行うために、ADSL技術が開発されました。その他の用途や、最大転送レートなどに応じて開発されたいくつかの派生的な技術を総称してxDSLと呼びます。それらをインターネットに接続するための装置。

あ

インストール
ハードウェアやソフトウェアをシステムに新しく組み込むことをいいます。たとえば拡張カードを追加したり、OSなどの新しいソフトウェアをシステムに組み込むときに用いられます。

つづく

用語解説

ウェブブラウザ	ウェブ画面を閲覧するためのソフトウェアです。 Microsoft 社のInternet Explorer や Netscape Communications 社のNetscape Navigator などがあります。

か

クロスケーブル	Ethernet ハブなどを介さず直接パソコン同士を一対一で接続することができるように作られたEthernet ケーブルの種類です。
ケーブルモデム	CATVの回線を使って、インターネットに接続するための装置。 電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムと言います。シリアルポートを使う通常のモデムとは異なり、パソコンとはEthernetを通じて接続します。

さ

サブネットマスク	IP アドレスは、ネットワーク ID とホスト ID によって構成されます。そのネットワーク ID とホスト ID とを区別するためにネットワーク ID の長さを判定する役目をします。これにより送信先ホストの IP アドレスが、ローカルネットワークとリモートネットワークのいずれにあるかを判断します。
ストレートケーブル	パソコンとEthernetハブを接続するための 10Base-T用ケーブルの種類です。

た

ダウンロード	遠隔地にある装置からネットワークを使用し、データを自分側に持ってきて、保存する作業をいいます。
デフォルトゲートウェイ	同一のネットワーク以外のパソコンへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるパソコンやルーターなどの機器です。

な

ネットマスク	「サブネットマスク」を参照。

つづく

用語解説

ネットワーク

情報交換のためにパソコンなどの各種装置、機器などがケーブルや公衆回線、無線などを介して接続されていることです。

は

ファームウェア

本機を動作させるプログラムです。本機ではフラッシュメモリの中に格納されており、パソコンからプログラムを書き換えることができます。

プライベートIPアドレスとサブネットマスクの設定値について

インターネットでは使われないネットワークIDを「プライベートIPアドレス」と呼び、下の表のようにクラスA、クラスB、クラスCの3段階に分かれています。ローカルネットワークの規模に応じてクラスを選び、そのクラスのIPアドレスの範囲の中でIPアドレスを設定してください。

クラス	サブネットマスク	プライベートIPアドレス （この範囲のアドレスは組織内で自由に設定できる）
クラスA	255. 0. 0. 0	10. 0. 0. 1 ～ 10. 255. 255. 254
クラスB	255. 255. 0. 0	172. 16. 0. 1 ～ 172. 31. 255. 254
クラスC	255. 255. 255. 0	192. 168. 0. 1 ～ 192. 168. 255. 254

フレームレート

表示や動画の再生において、1秒間に何回画面を書き換えることができるかを表す指標です。

プロキシサーバー

プロキシサーバーは、パソコンとインターネット間のセキュリティを強化したり、キャッシングによって不必要なトラフィックを減らすことで、ネットワーク間のパフォーマンスを向上させるために使用されるサーバーです。

ポート番号

TCPやUDPで、サービス（アプリケーションの種類）を区別するために使われる番号。例えば、電子メールのSMTPは25、HTTPは80が一般的に用いられます。

ら

ルーター

ネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。ネットワーク機器のIPアドレスを見て、どの経路を通じて転送すべきか判断する経路選択機能を持ちます。

使用できる半角文字について

<table>
<tr><th colspan="3">半角英数字</th></tr>
<tr><td>スペース</td><td>@</td><td>`</td></tr>
<tr><td>!</td><td>A</td><td>a</td></tr>
<tr><td>"</td><td>B</td><td>b</td></tr>
<tr><td>#</td><td>C</td><td>c</td></tr>
<tr><td>$</td><td>D</td><td>d</td></tr>
<tr><td>%</td><td>E</td><td>e</td></tr>
<tr><td>&</td><td>F</td><td>f</td></tr>
<tr><td>'</td><td>G</td><td>g</td></tr>
<tr><td>(</td><td>H</td><td>h</td></tr>
<tr><td>)</td><td>I</td><td>i</td></tr>
<tr><td>*</td><td>J</td><td>j</td></tr>
<tr><td>+</td><td>K</td><td>k</td></tr>
<tr><td>,</td><td>L</td><td>l</td></tr>
<tr><td>-</td><td>M</td><td>m</td></tr>
<tr><td>.</td><td>N</td><td>n</td></tr>
<tr><td>/</td><td>O</td><td>o</td></tr>
<tr><td>0</td><td>P</td><td>p</td></tr>
<tr><td>1</td><td>Q</td><td>q</td></tr>
<tr><td>2</td><td>R</td><td>r</td></tr>
<tr><td>3</td><td>S</td><td>s</td></tr>
<tr><td>4</td><td>T</td><td>t</td></tr>
<tr><td>5</td><td>U</td><td>u</td></tr>
<tr><td>6</td><td>V</td><td>v</td></tr>
<tr><td>7</td><td>W</td><td>w</td></tr>
<tr><td>8</td><td>X</td><td>x</td></tr>
<tr><td>9</td><td>Y</td><td>y</td></tr>
<tr><td>:</td><td>Z</td><td>z</td></tr>
<tr><td>;</td><td>[</td><td>{</td></tr>
<tr><td><</td><td>¥</td><td>|</td></tr>
<tr><td>=</td><td>]</td><td>}</td></tr>
<tr><td>></td><td>^</td><td>~</td></tr>
<tr><td>?</td><td>_</td><td></td></tr>
</table>

つづく

使用できる半角文字について

ISO-8859-1		
¡	À	à
¢	Á	á
£	Â	â
¤	Ã	ã
¥	Ä	ä
¦	Å	å
§	Æ	æ
¨	Ç	ç
©	È	è
ª	É	é
«	Ê	ê
¬	Ë	ë
-	Ì	ì
®	Í	í
¯	Î	î
°	Ï	ï
±	Ð	ð
²	Ñ	ñ
³	Ò	ò
´	Ó	ó
µ	Ô	ô
¶	Õ	õ
·	Ö	ö
¸¹	×	÷
º	Ø	ø
»	Ù	ù
¼	Ú	ú
½	Û	û
¾	Ü	ü
¿	Ý	ý
	Þ	þ
	ß	ÿ

さくいん

「別冊」と記載されているものは、添付の「取扱説明書(基本編)」をご覧ください。

英　字

あ

か

さ

た

つづく

さくいん

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ブロードバンド＆ソリューション事業センター

〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PSQX2954ZA　PK0503NT0